

令和7年版

消防の実態

令和6年災害発生状況



新発田地域広域事務組合消防本部

は し が き

この“消防の実態”は、令和6年中における火災・救急・救助に関する諸般の統計を集録しています。

当広域管内の災害現況を広く一般に紹介し、地域住民への防火・防災思想の普及を図る参考資料として作成いたしました。

令和7年2月

新発田地域広域事務組合消防本部

< 目 次 >

火災の実態

1	令和6年の火災の概要	1
2	構成市町別火災発生状況（その1）	4
	" （その2）	5
	" （その3）	6
3	出火原因	7
	" （住宅火災）	8
4	月別出火件数	9
5	曜日別 "	10
6	時間別 "	11
7	天候別 "	12
8	湿度別 "	13
9	気温別 "	14
10	市町別火災件数及び損害額	15
11	市町別火災状況（件数）	16
12	" （損害額）	17
13	" （焼損棟数及びり災世帯数）	18
14	" （焼損面積等及びり災人員等）	19
15	出火件数と損害額の推移	20
16	過去10年間の火災状況（管内合計）	21
17	" （新発田市）	22
18	" （胎内市）	23
19	" （聖籠町）	24
20	過去10年間の管内出火原因	25
21	住宅用火災警報器の設置率の推移及び奏功事例	26

救急の実態

1	救急出動件数及び搬送人員	27
2	事故種別出動件数	28
3	事故種別搬送人員	29
4	傷病程度別搬送人員	30
5	年齢区分別搬送人員	31
6	年齢区分別の傷病程度別搬送人員の状況	32
7	急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員調	33
8	現場到着所要時間調／病院収容所要時間調	34
9	救急隊の行った応急処置件数調 1	35
	" 2	36
	" 3	37
10	過去3年間の1ヶ月後生存件数（生存率）及び バイスタンダーCPR実施件数	38
11	過去3年間の普通救命講習及び一般救命講習実施状況	38
12	出動場所行政区別出動件数	39
13	出動場所行政区・年齢区分別搬送人員	40
14	管内管外別搬送人員調	41
15	時間別救急出動件数調	42
16	時間別搬送人員調	43
17	曜日別月別救急出動件数調	44
18	曜日別月別搬送人員調	45
19	発生場所別搬送人員調	46
20	医療機関別救急搬送状況	47
21	新潟県ドクターヘリ出動・搬送件数調	48

救助の実態

1	救助出動件数及び救助活動件数、救助人員	49
2	事故種別出動件数	50
3	事故種別活動件数	51
4	事故種別救助人員	52
5	年齢区分別救助人員	53
6	署別出場件数	54
7	署別活動件数	54
8	署別救助人員	54
9	出動場所行政区別出動件数	55
10	時間別出動件数調	56
11	時間別活動件数調	57
12	曜日別月別出動件数調	58
13	曜日別月別活動件数調	59
14	事故種別出動車両	60
15	事故種別活動車両	60

令和6年

火災の実態



令和6年中における火災の概要

新発田地域広域事務組合消防本部

令和6年中の当広域管内の火災件数は29件で、前年より2件減少し、過去10年間の平均28.5件と比較して概ね平均的な火災件数でした。

火災種別では、「建物火災」が21件（前年比3件減）、「林野火災」が0件（前年比1件減）、「車両火災」が3件（前年比3件増）、「その他火災」が5件（前年比1件減）でした。

また、火災による死者・負傷者について、死者は2名（前年比増減なし）発生し、負傷者は4名（前年比2名減）発生しました。

今後も継続的な火災予防啓発活動を実施し、さらなる火災件数の軽減を目指していきます。

建物火災の焼損棟数は42棟で、前年より8棟の増加、焼損面積は4,326㎡で、前年より1,780㎡の増加となりました。

21件の建物火災のうち、9件の住宅火災がありました。そのうち4件は、「電気機器」、「電気装置」、「配線関係」といった電気機器が起因する火災が発生しました。

また、近年は全国の火災統計からも電気火災が増加傾向にあり、維持管理の不備・機器取扱い方法不良による火災が増えている統計が出ており、電気火災防止対策に取り組んでいきたいと考えております。

火災を起こさないためには、火の取扱いに十分に気を付けることが第一ではありますが、万が一の場合、火災を早期に発見し被害を最小限にするため、住宅用火災警報器や住宅用消火器を備えることが大切です。今後も住宅用火災警報器の設置促進や、住宅防火を推進していきます。



1) 令和6年の火災の概要

(1) 概況

令和6年中における火災の概要及び前年比は、下の表のとおりです。

		令和6年 A	令和5年 B	増減A-B C	増減率(%) C/B×100
出火件数		29	31	-2	-6.5
建物	件	21	24	-3	-12.5
林野			1	-1	-100.0
車両		3		3	
船舶				0	
航空機 その他 (爆発)		5	6	-1	-16.7
焼損棟数	棟	42	34	8	23.5
全焼		11	7	4	57.1
半焼			1	-1	-100.0
部分焼 ぼや		12 19	13 13	-1 6	-7.7 46.2
建物焼損床面積	㎡	4,326	2,546	1,780	69.9
建物焼損表面積		402	245	157	64.1
林野焼損面積	a	0	230	-230	-100.0
死者数	人	2	2	0	0.0
死者数(放火自殺者を除く数)		0	2	-2	-100.0
負傷者数		4	6	-2	-33.3
り災世帯数	世帯	25	9	16	177.8
全損		5	1	4	400.0
半損		2	1	1	100.0
小損		18	7	11	157.1
り災人員	人	60	27	33	122.2
損害額	千円	421,433	76,043	345,390	454.2
建物		411,551	76,041	335,510	441.2
林野				0	
車両		1,780		1,780	
船舶				0	
航空機 その他 (爆発)		8,102	2	8,100	405000.0
出火率	件	2.2	2.3	-0.1	-4.3

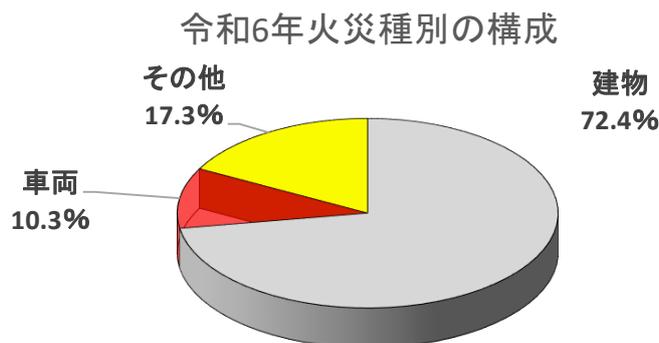
※ ①(爆発)は内数。 ②出火率とは、人口1万人あたりの出火件数をいう。

(2) 1件当たりの火災概要

		令和6年 A	令和5年 B	増減A-B C	増減率(%) C/B×100
全火災における1件当たり	損害額 千円	14,532.0	2,453.0	12,079.0	492.4
全建物火災における1件当たり	損害額 千円	19,598.0	3,168.4	16,429.6	518.5
	建物焼損面積 m ²	206.0	106.1	99.9	94.2
	焼損棟数 棟	2.0	1.4	0.6	42.9
	り災世帯数 世帯	1.2	0.4	0.8	200.0
	り災人員 人	2.9	1.1	1.8	163.6

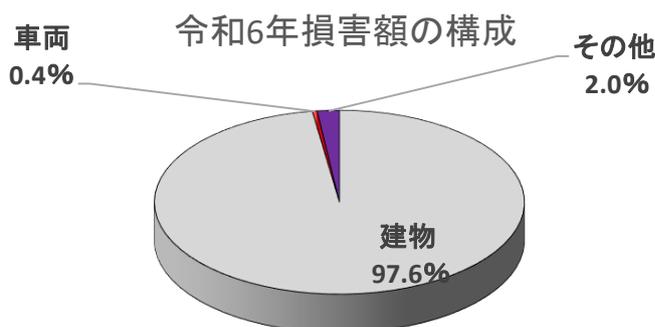
(3) 出火件数

令和6年の全火災(29件)のうち、建物火災が72.4%と最も高い比率を占めています。火災種別ごとの構成は下図のとおりです。



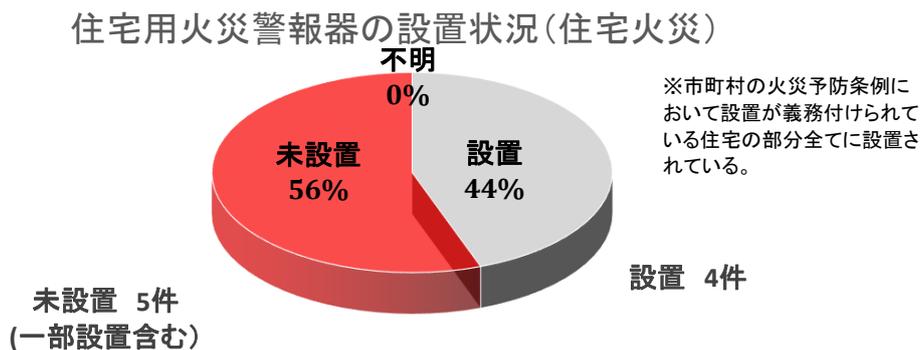
(4) 損害額

令和6年の全火災の合計損害額(421,433千円)のうち、建物火災が97.6%と最も高い比率を占めています。火災種別ごとの損害額の構成は下図のとおりです。



(5) 住宅用火災警報器

令和6年の全火災のうち、住宅火災は9件ありました。住宅用火災警報器の設置状況の内訳については下図のとおりです。



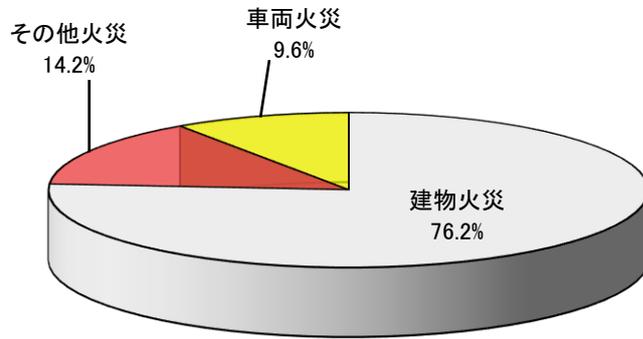
(6) 火災による死者について

令和6年中の火災による死者は2人で、前年と同数でした。過去10年間でみると21人の死者が発生し、そのうち65歳以上が12人(52.4%)です。

(過去10年間の死者の状況)

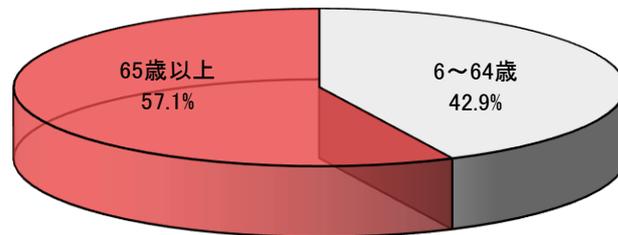
ア 火災種別

建物火災	16 人
その他火災	3 人
車両火災	2 人
林野火災	0 人



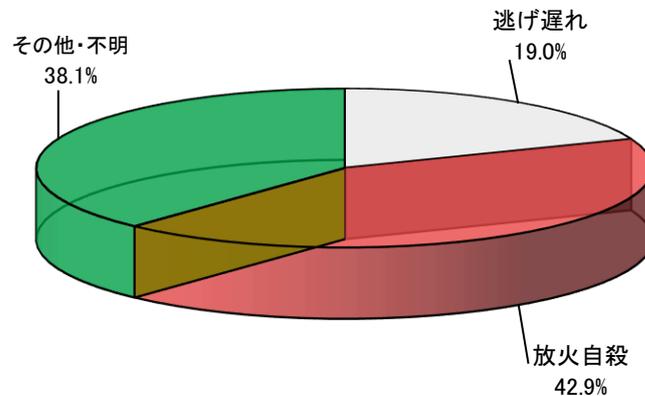
イ 年齢別

0～5歳	0 人
6～64歳	9 人
65歳以上	12 人



ウ 発生経過

逃げ遅れ	4 人
放火自殺	9 人
着衣着火	0 人
その他・不明	8 人



2) 構成市町別 令和6年火災発生状況

(その1)

	火災件数															焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員 数	焼損面積			出 火 率				
	合 計	建 物												計	全 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	計	全 損	半 損	小 損		建 物		林 野 (a)					
		計	住 宅	共 同 住 宅	空 き 家 (住宅)	劇 場	物 品 販 売 店 舗	旅 館 等	病 院	福 祉 施 設	学 校	文 化 財	そ の 他											林 野	車 両			船 舶	航 空 機 他	(爆 発)	計
新発田市	20	15	7	1						1		6		2			3	31	8		7	16	19	3	2	14	44	2,433	214		2.2
胎内市	7	5	1									4		1			1	10	2		5	3	5	1		4	13	1,731	188		2.6
聖籠町	2	1	1														1	1	1				1	1		3	162			1.4	
合計	29	21	9	1						1		10		3			5	42	11		12	19	25	5	2	18	60	4,326	402		2.2

※ (爆発)は内数。

(その3)

	損 害 額																																																			
	建 物													林	車	船	航	そ	(爆	合																																
	住	共	劇	物	旅	病	福	学	文	そ の 他											計	野	両	船	機	の	発	計																								
										宅	同	場	品																館	院	社	校	財	併	空	工	そ	計														
宅	住	場	販	等	設	校	財	用	き	場	の	計	計	宅	家	等	他	他	計	計																																
新 発 田 市	4,947	135						91								10,941	190,142	201,083	206,256							170				3,218			209,644																			
胎 内 市	1																															182,174	182,174	182,175				1,610			4,594			188,379								
聖 籠 町	23,120																																								23,120						290			23,410		
合 計	28,068	135						91								10,941	372,316	383,257	411,551																											1,780			8,102			421,433

※ ①この損害額は、火災発生時の火災種別に全て含むもの。②(爆発)は内数。

3) 出火原因

月	合計	たばこ	こんろ	かまど	風呂 かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突 煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯電話 等の配線	
1	2															
2	3															
3																
4	3															1
5	2															
6	3											1	1	1		
7	5												1	1		
8	2		1										1			
9	3	1										1				
10	1															
11	4	1														
12	1															
合計	29	2	1									2	3	2		1

月	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ ライター	たき火	溶接機 切断機	灯火	衝突の 火花	取灰	火入れ	放火	放火の 疑い	その他	不明 調査中
1		1											1	
2											2			1
3														
4										1			1	
5													1	1
6														
7						1							2	
8														
9														1
10						1								
11		1											1	1
12													1	
合計		2				2				1	2		7	4

出火原因(住宅火災※)

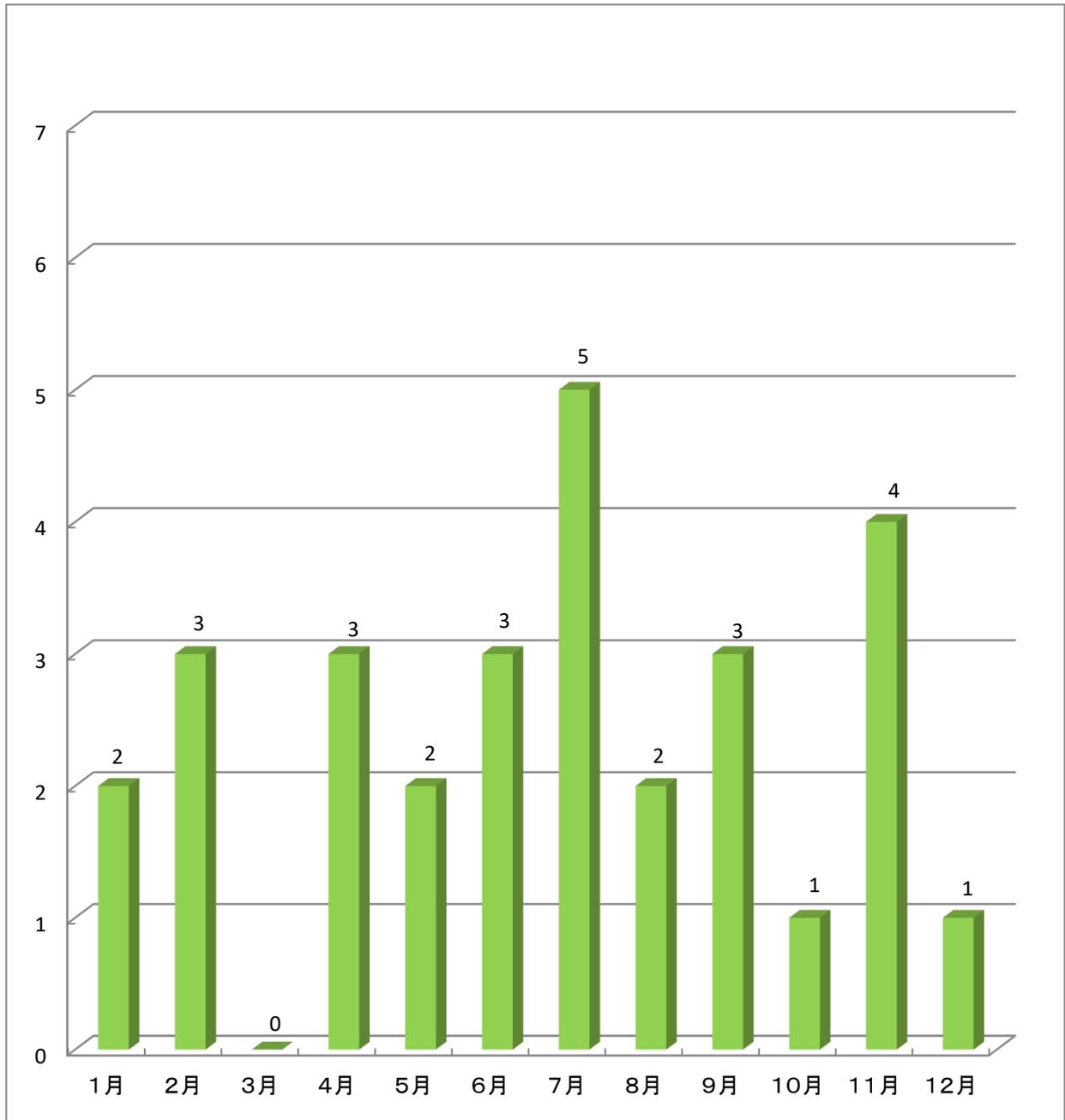
月	合計	たばこ	こんろ	かまど	風呂 かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突 煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯電話 等の配線	
1																
2																
3																
4	1															1
5																
6	1												1			
7	3													1		
8																
9	2	1														
10																
11	2	1														
12	1															
合計	10	2											1	1		1

月	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ ライター	たき火	溶接機 切断機	灯火	衝突の 火花	取灰	火入れ	放火	放火の 疑い	その他	不明 調査中
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7													2	
8														
9														1
10														
11		1												
12													1	
合計		1											3	1

※ 住宅火災とは、専用住宅、共同住宅、併用住宅が該当します。

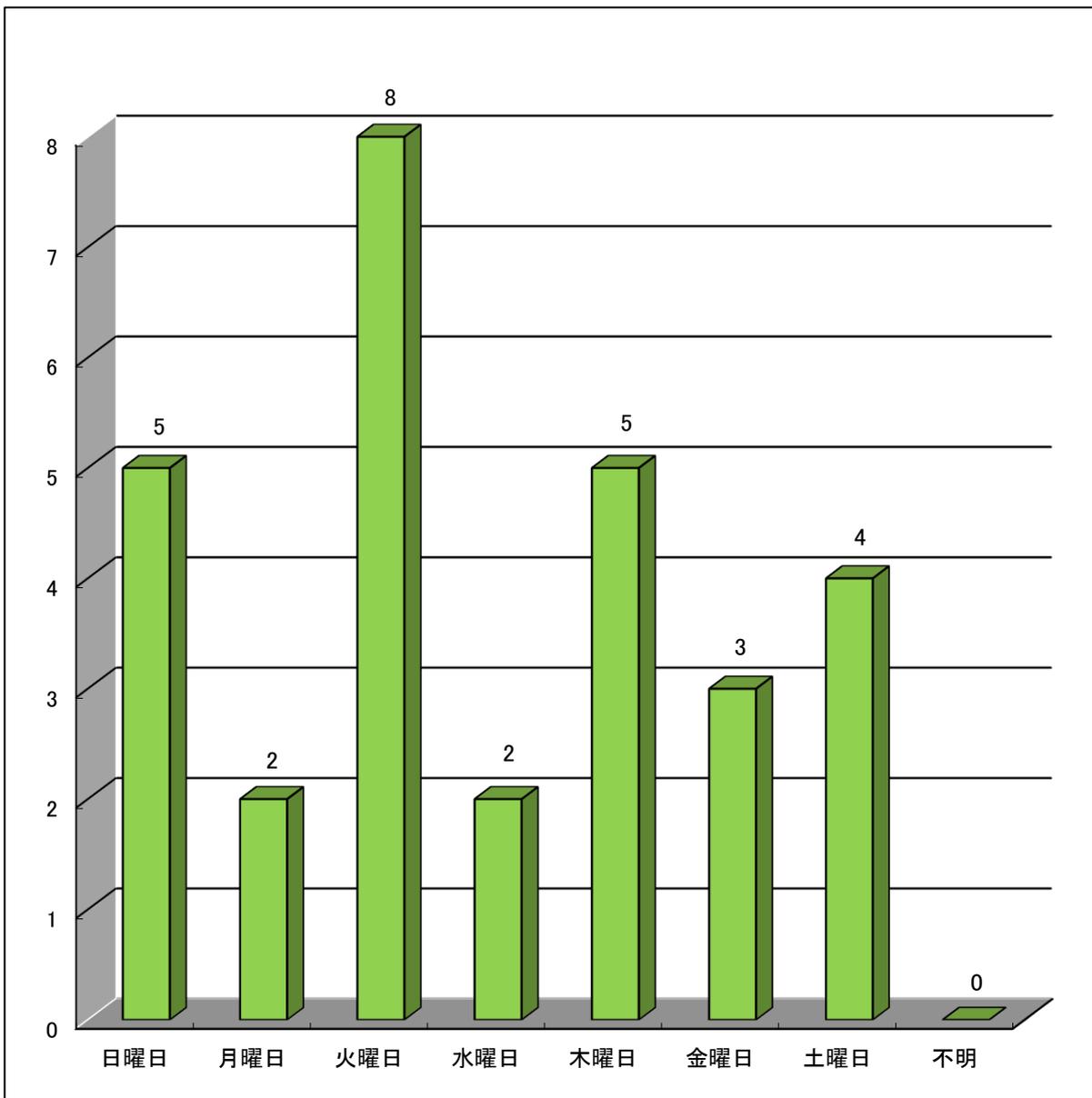
4) 月別出火件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
管内合計	2	3		3	2	3	5	2	3	1	4	1	29
新発田市		2		1	2	1	4	2	3	1	3	1	20
胎内市	2	1				2	1				1		7
聖籠町				2									2



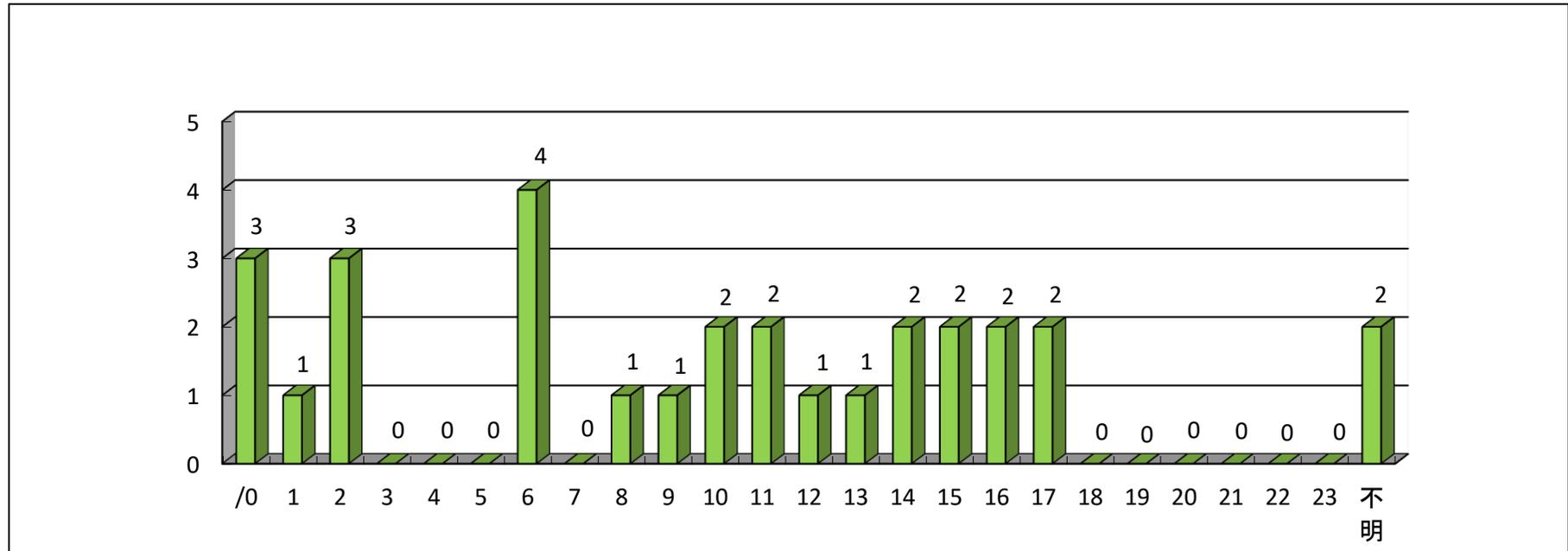
5) 曜日別出火件数

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	不明	計
管内合計	5	2	8	2	5	3	4		29
新発田市	5	1	5	1	4	3	1		20
胎内市		1	1	1	1		3		7
聖籠町			2						2



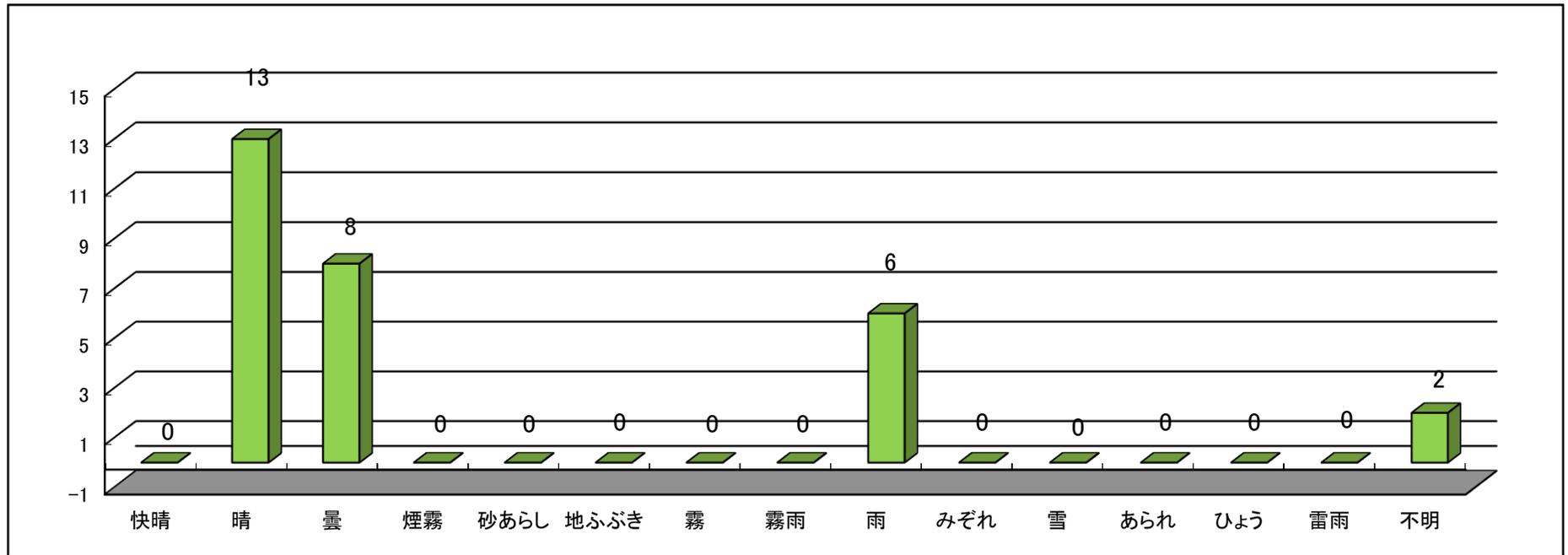
6) 時間別出火件数

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明	計
管内合計	3	1	3				4		1	1	2	2	1	1	2	2	2	2							2	29
新発田市	2	1	3				1		1	1	1	2			1	2	1	2							2	20
胎内市	1						1				1		1	1	1		1									7
聖籠町							2																			2



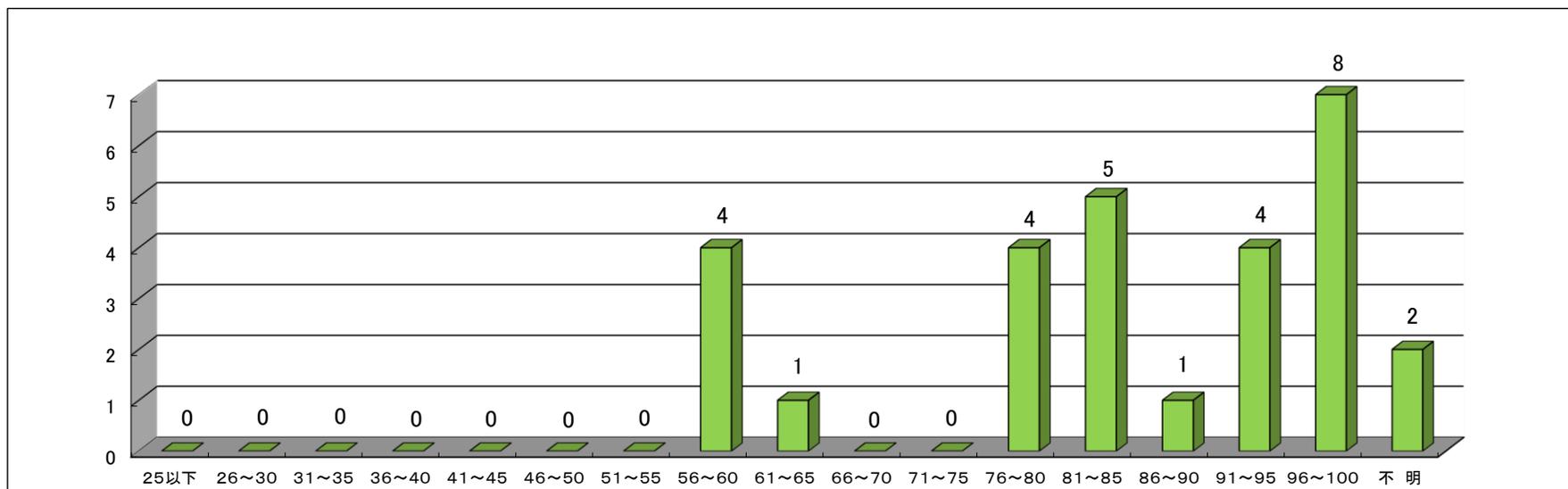
7) 天候別出火件数

	快晴	晴	曇	煙霧	砂あらし	地ふぶき	霧	霧雨	雨	みぞれ	雪	あられ	ひょう	雷雨	不明	計
管内合計		13	8						6						2	29
新発田市		11	3						4						2	20
胎内市		2	3						2							7
聖籠町			2													2



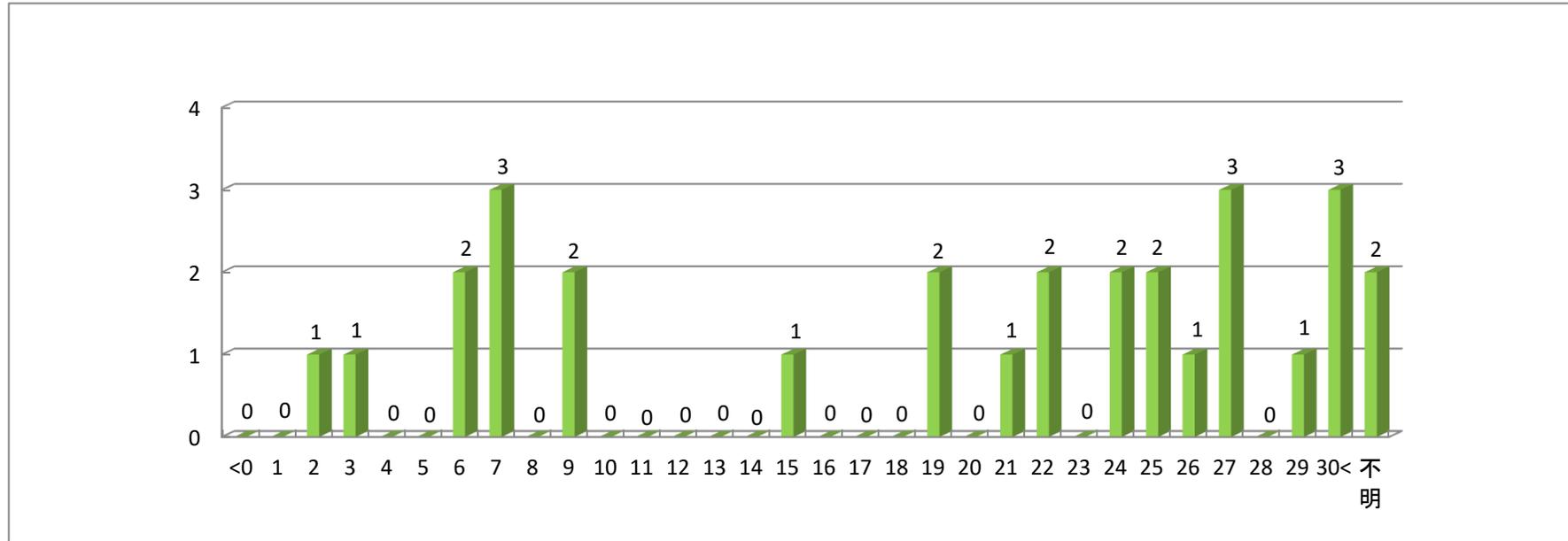
8) 湿度別出火件数(相对%)

	25以下	26~30	31~35	36~40	41~45	46~50	51~55	56~60	61~65	66~70	71~75	76~80	81~85	86~90	91~95	96~100	不明	計
管内合計								4	1			4	5	1	4	8	2	29
新発田市								3				2	4		4	5	2	20
胎内市								1	1			1		1		3		7
聖籠町												1	1					2



9) 気温別出火件数

	<0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30<	不明	計
管内合計			1	1			2	3		2						1				2		1	2		2	2	1	3		1	3	2	29
新発田市							1	2		1						1				1		1	1		2	1	1	3		1	2	2	20
胎内市			1	1				1		1													1			1					1		7
聖籠町							1													1													2



10) 市町別火災件数及び損害額

火災件数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
新 発 田 市		2		1	2	1	4	2	3	1	3	1	20
胎 内 市	2	1				2	1				1		7
聖 籠 町				2									2
合 計	2	3		3	2	3	5	2	3	1	4	1	29

損害額(千円)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
新 発 田 市		170			91	641	6,012	475	10,435	3,218	188,543	59	209,644
胎 内 市	4,617	180,410				1,611	23				1,718		188,379
聖 籠 町				23,410									23,410
合 計	4,617	180,580		23,410	91	2,252	6,035	475	10,435	3,218	190,261	59	421,433

11)市町別火災状況(件数)

	建 物			林 野			車 両			船 舶		
	6年	5年	増減									
新 発 田 市	15	13	2				2		2			
胎 内 市	5	9	-4		1	-1	1		1			
聖 籠 町	1	2	-1									
合 計	21	24	-3		1	-1	3		3			

	航 空 機			そ の 他			(爆 発)			合 計		
	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減
新 発 田 市				3	2	1				20	15	5
胎 内 市				1	3	-2				7	13	-6
聖 籠 町				1	1					2	3	-1
合 計				5	6	-1				29	31	-2

※ (爆発)は内数。

12)市町別火災状況(損害額)

	建 物			林 野			車 両			船 舶		
	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減
新 発 田 市	206,256	74,844	131,412				170		170			
胎 内 市	182,175	479	181,696				1,610		1,610			
聖 籠 町	23,120	718	22,402									
合 計	411,551	76,041	335,510				1,780		1,780			

- 17 -

	航 空 機			そ の 他			(爆 発)			合 計		
	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減
新 発 田 市				3,218		3,218				209,644	74,844	134,800
胎 内 市				4,594	2	4,592				188,379	481	187,898
聖 籠 町				290		290				23,410	718	22,692
合 計				8,102	2	8,100				421,433	76,043	345,390

※ ①(爆発)は内数。②単位は千円とする。

13)市町別火災状況(焼損棟数及びり災世帯数)

焼損棟数

	全 焼			半 焼			部 分 焼			ぼ や			合 計		
	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減
新 発 田 市	8	6	2		1	-1	7	11	-4	16	5	11	31	23	8
胎 内 市	2	1	1				5	1	4	3	7	-4	10	9	1
聖 籠 町	1		1					1	-1		1	-1	1	2	-1
合 計	11	7	4		1	-1	12	13	-1	19	13	6	42	34	8

焼損面積等

	建 物(m ²)			林 野(a)			車 両(台)			船 舶			航 空 機		
	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減
新 発 田 市	2,433	2,494	-61		33	-33	2		2						
胎 内 市	1,731	27	1,704		197	-197	1	2	-1						
聖 籠 町	162	25	137												
合 計	4,326	2,546	1,780		230	-230	3	2	1						

14)市町別火災状況(焼損面積等及びり災人員等)

り災世帯数

	全 損			半 損			小 損			合 計		
	6年	5年	増減									
新 発 田 市	3	1	2	2	1	1	14	4	10	19	6	13
胎 内 市	1		1				4	2	2	5	2	3
聖 籠 町	1		1					1	-1	1	1	
合 計	5	1	4	2	1	1	18	7	11	25	9	16

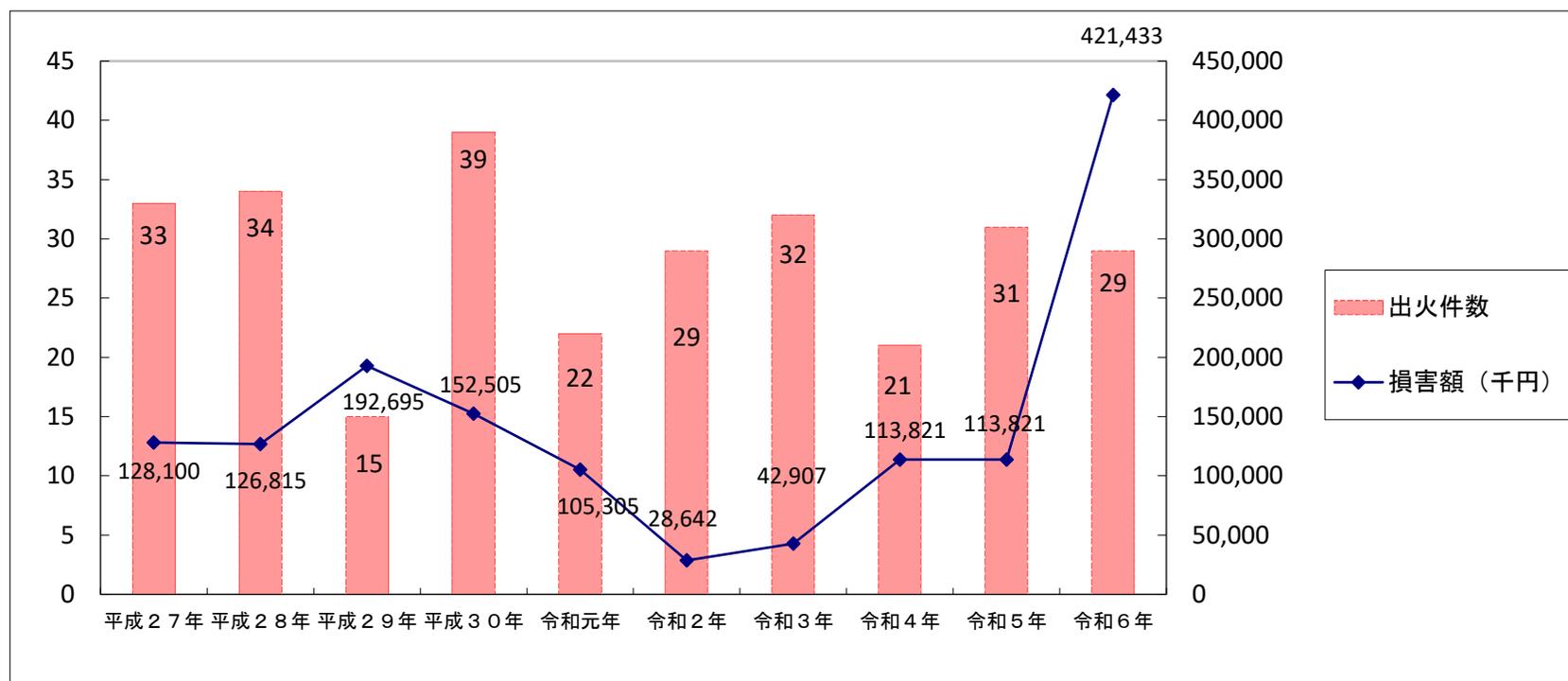
り災人員等

	(爆 発)			り 災 人 員			死 者			負 傷 者		
	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減	6年	5年	増減
新 発 田 市				44	18	26	2	2		3	4	-1
胎 内 市				13	2	11					2	-2
聖 籠 町				3	7	-4				1		1
合 計				60	27	33	2	2		4	6	-2

15) 出火件数と損害額の推移

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
出火件数	33	34	15	39	22	29	32	21	31	29
損害額(千円)	128,100	126,815	192,695	152,505	105,305	28,642	42,907	113,821	113,821	421,433
1件当たりの損害額(千円)	3,882	3,730	12,846	3,910	4,787	988	1,341	5,420	2,453	14,532

※令和元年は平成31年も含む



16) 過去10年間の火災状況

管内合計

※ (爆発)は内数。

年	火 災 件 数														焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員 数	死 者 数	焼損面積		損害額 (千円)						
	合 計	建 物										林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	そ の 他 (爆 発)	全 計 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	全 計 損			半 損	小 損		建 物 (㎡)	林 野 (a)				
		住 宅	共 同 住 宅	空 き 家 (住 宅)	劇 場	物 品 販 売 店 舗	旅 館 等	病 院	福 祉 施 設	学 校	文 化 財																		そ の 他			
27	33	25	15								1	9		2			6		38	10	2	11	15	23	6	1	16	70	2	2,313		128,100
28	34	26	14									12		6			2		44	19	1	9	15	27	9	1	17	86	4	3,162		126,815
29	15	13	10									3		1			1		25	10	1	5	9	10	4	1	5	24		4,947		192,695
30	39	26	15	1	2							7	1	7			5		58	19	3	11	25	25	10	2	13	73	1	4,523	75	152,505
元	22	16	10	1	2							3		4			2	(1)	32	10	1	10	11	14	2		12	27	3	2,831		105,305
2	29	20	11								1	8	2	3			4		34	12	1	8	13	15	3	1	11	47	5	1,763	30	28,642
3	32	17	4	2								9		5			10		31	10		6	15	11	3		8	23		1,223	115	42,907
4	21	16	10								1	4		2			3		32	8	1	11	12	24	5		19	53	2	1,828	23	113,821
5	31	24	8	1	1							13	1				6		34	7	1	13	13	9	1	1	7	27	2	2,546	230	76,043
6	29	21	9	1							1	10		3			5		42	11		12	19	25	5	2	18	60	2	4,326	23	421,433

平均	28.5	20.4	10.6	0.6	0.5			0.3	0.1	0.1		0.3	0.1	7.8	0.4	3.3			4.4	37.0	11.6	1.1	9.6	14.7	18.3	4.8	0.9	12.6	49.0	2.1	2,946.2	49.6	138,826.6
----	------	------	------	-----	-----	--	--	-----	-----	-----	--	-----	-----	-----	-----	-----	--	--	-----	------	------	-----	-----	------	------	-----	-----	------	------	-----	---------	------	-----------

17) 過去10年間の火災状況

新発田市

※ (爆発)は内数。

年	火災件数														焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員 数	死 者 数	焼損面積		損害額 (千円)						
	合計	建 物										林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	そ の 他 (爆 発)	計 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	計 損			全 損	半 損		小 損	建物 (㎡)	林野 (a)			
		計	住 宅	共 同 住 宅	空 き 家 (住 宅)	劇 場	物 品 販 売 店 舗	旅 館 等	病 院	福 祉 施 設	学 校																			文 化 財	そ の 他	
27	21	17	13								1	3		2			2		26	7	2	8	9	18	5	1	12	52	2	1,767		106,320
28	23	17	10									7		4			2		34	17	1	6	10	21	8		13	70	4	3,080		99,727
29	9	9	8									1							13	4	1	3	5	9	3	1	5	23		851		36,232
30	26	19	11	1	2							4		5			2		38	9	2	7	20	20	8	1	11	60		2,653		90,020
元	10	8	3		2							3		1			1		12	5	1	3	3	4			4	11		2,295		88,027
2	16	9	6									3		2	1		4		17	4	1	3	9	9	2	1	6	26	4	397	19	6,961
3	21	12	4	2								4		3			6		24	8		2	14	11	3		8	23		513	35	26,916
4	14	10	7							1		1		2			2		18	4	1	4	9	19	3		16	36	1	735	1	41,450
5	15	13	6		1							5					2		23	6	1	11	5	6	1	1	4	18	2	2,494	33	74,844
6	20	15	7	1							1	6		2			3		31	8		7	16	19	3	2	14	44	2	2,433	23	209,644

平均	17.5	12.9	7.5	0.4	0.5			0.3	0.1	0.1		0.2	0.1	3.7	0.2	2.0			2.4	23.6	7.2	1.0	5.4	10.0	13.6	3.6	0.7	9.3	36.3	1.5	1,721.8	11.1	78,014.1
----	------	------	-----	-----	-----	--	--	-----	-----	-----	--	-----	-----	-----	-----	-----	--	--	-----	------	-----	-----	-----	------	------	-----	-----	-----	------	-----	---------	------	----------

18) 過去10年間の火災状況

胎内市

※ (爆発)は内数。

年	火災件数														焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員 数	死 者 数	焼損面積		損害額 (千円)							
	合計	建 物										林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	そ の 他 (爆 発)	計 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	計 損			全 損	半 損		小 損	建物 (㎡)	林野 (a)				
		住 宅	共 同 住 宅	空 き 家 (住 宅)	劇 場	物 品 販 売 店 舗	旅 館 等	病 院	福 祉 施 設	学 校	文 化 財																			そ の 他			
27	5	4	1											3					1	7	2		2	3	3	1		2	10		182		3,965
28	6	5	3											2		1				6	2		2	2	4	1	1	2	14		79		26,835
29	3	2	1											1						2	1		1								67		117
30	8	5	3											2	1	1			1	13	6	1	2	4	3	1		2	10		1,495	75	56,346
元	10	8	7	1												1			1	20	5		7	8	10	2		8	16	3	536		17,121
2	8	7	3											3		1				12	6		3	3	4			4	11	1	864	11	10,223
3	7	3												3		1				5	1		3	1							618	80	14,928
4	2	2	2																	6	2		3	1	3	2		1	11	1	548		38,897
5	13	9	1	1										7	1				3	9	1		1	7	2		2	2		27	197	481	
6	7	5	1											4		1			1	10	2		5	3	5	1		4	13		1,731		188,379

平均	6.9	5.0	2.2	0.2						0.1		2.5	0.2	0.6					1.1	9.0	2.8	0.1	2.9	3.2	3.4	0.8	0.1	2.5	8.7	0.5	614.7	36.3	35,729.2
----	-----	-----	-----	-----	--	--	--	--	--	-----	--	-----	-----	-----	--	--	--	--	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	------	----------

19) 過去10年間の火災状況

聖籠町

※ (爆発)は内数。

年	火災件数														焼損棟数				り災世帯数			り 災 人 員 数	死 者 数	焼損面積		損害額 (千円)							
	合計	建 物											林 野	車 両	船 舶	航 空 機 他	そ の 他 (爆 発)	計 焼	半 焼	部 焼	ぼ や			計 損	全 損		半 損	小 損	建物 (㎡)	林野 (a)			
		住 宅	共 同 住 宅	空 き 家 (住 宅)	劇 場	物 品 販 売 店 舗	旅 館 等	病 院	福 祉 施 設	学 校	文 化 財	そ の 他																					
27	7	4	1											3					3	5	1		1	3	2			2	8		364		17,815
28	5	4	1											3		1				4			1	3	2			2	2		3		253
29	3	2	1											1		1				10	5		1	4	1	1			1		4,029		156,346
30	5	2	1											1		1				7	4		2	1	2	1	1		3	1	375		6,139
元	2															2																	157
2	5	4	2											2		1				5	2		2	1	2	1		1	10		501		11,448
3	4	2												2		1				2	1		1							92		1,063	
4	5	4	1											3						8	2		4	2	2			2	6		545	22	33,474
5	3	2	1											1						2			1	1	1			1	6		25		718
6	2	1	1																	1	1				1	1			3		162		23,410

平均	4.1	2.5	0.9											1.6		0.7			0.9	4.4	1.6		1.3	1.5	1.3	0.4	0.1	0.8	3.9	0.1	609.6	2.2	25,082.3
----	-----	-----	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-----	--	-----	--	--	-----	-----	-----	--	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-------	-----	----------

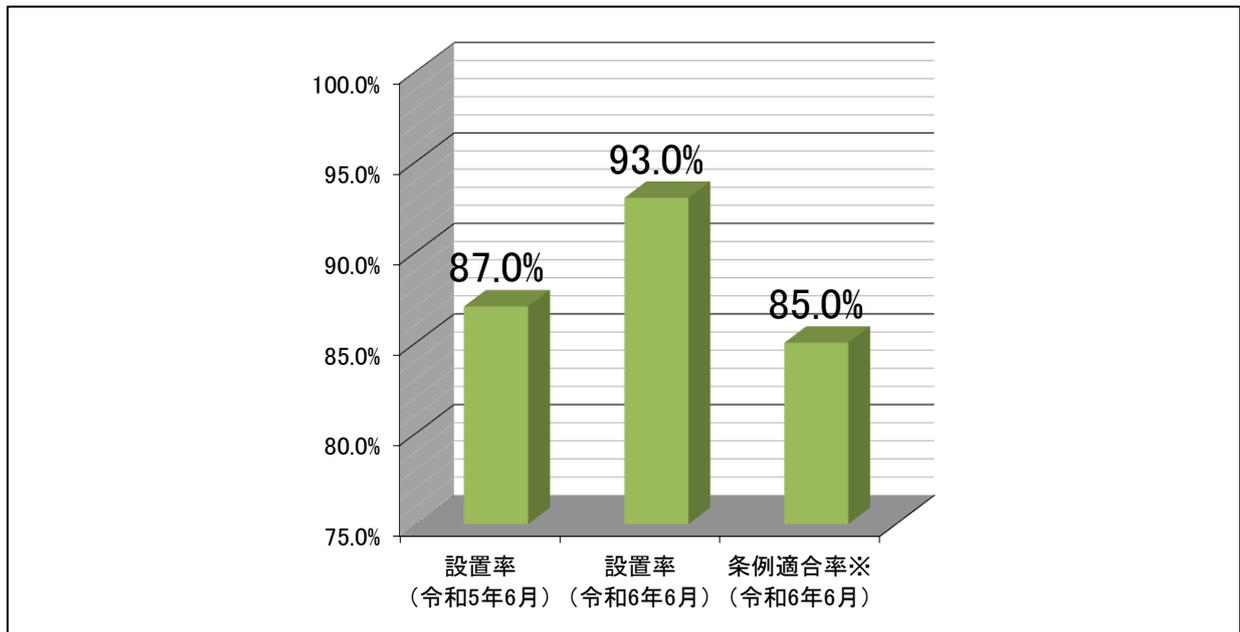
20) 過去10年間の管内出火原因

年	合計	たばこ	こんろ	かまど	風呂 かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突 煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯電話 等の配線
27	33	2	2					4				1	2	2	4
28	34	1	1	1	1	1		3	1		1	1	1	1	4
29	15	1	2		1			1					1		1
30	39		2					2					5		4
元	22	1						4					1		2
2	29		4					2					3	1	
3	32		2			1		1				2		2	2
4	21		1					1		1				1	1
5	31	2	3			2		1							4
6	29	2	1									2	3	2	1
合計	285	9	18	1	2	4	0	19	1	1	1	6	16	9	23

年	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ ライター	たき火	溶接機 切断機	灯火	衝突の 火花	取灰	火入れ	放火	放火の 疑い	その他	不明 調査中
27					4	1			1	1	3	1		5
28					2						3		8	4
29	1	1			1						2		1	2
30	1	1			4	1					3		6	10
元	3	2	1		1				1		1	1	3	1
2									1		5	4	5	4
3	1	2		1	6	1							2	9
4		2			1			2				3	2	6
5			1	1	4						1	1	7	4
6		2				2				1	2		7	4
合計	6	10	2	2	23	5	0	2	3	2	20	10	41	49

21) 住宅用火災警報器の設置率の推移

	設置率 (令和5年6月)	設置率 (令和6年6月)	条例適合率※ (令和6年6月)
全 国	84.3%	84.5%	66.2%
新 潟 県	88.7%	90.5%	74.4%
管 内 合 計	87.0%	93.0%	85.0%



※条例適合率とは、市町村の火災予防条例において設置が義務付けられている住宅の部分全てに設置されている世帯の設置率。

※令和5年6月の調査は、Webアンケートにて調査を実施したもの。

住宅用火災警報器の奏功事例の推移

年	令和4年	令和5年	令和6年
奏功事例件数	1	3	0

※当消防本部で確認できた件数。

令和6年中における救急概要

新発田地域広域事務組合消防本部

令和6年中の新発田地域広域事務組合消防本部管内の救急出動件数は6,862件で対前年比111件増(1.6%増)、搬送人員は5,894人で111人増(1.9%増)となり、出動件数、搬送人員、ともに過去最高を記録しました。

事故種別出動件数は、急病が最も多く4,637件で全体の67.6%を占めました。次いで一般負傷の946件(13.8%)、転院搬送576件(8.4%)、交通事故342件(5.0%)、そのほか、労働災害、自損行為、運動競技、火災、加害、水難の順になり、前年と比較すると急病、交通事故、加害、運動競技、水難、その他は増加し、他事故種別については減少しました。

出動件数の6,862件を月平均にすると約571件、1日平均にすると約19件の出動となりました。

搬送人員の68.4%を占める急病を疾病分類別でみると、症状・徴候・診断名不明確な状態、その他、心臓系、呼吸器系、消化器系、感覚系、脳系、泌尿器系、精神系、新生物の順となりました。

また、年齢別では高齢者(65歳以上)の搬送が4,024人で全体の68.3%を占め、昨年と比較し138人の増となりました。次いで成人の1,436人(24.4%)、乳幼児229人(3.9%)、少年189人(3.2%)、新生児16人(0.3%)の順となりました。

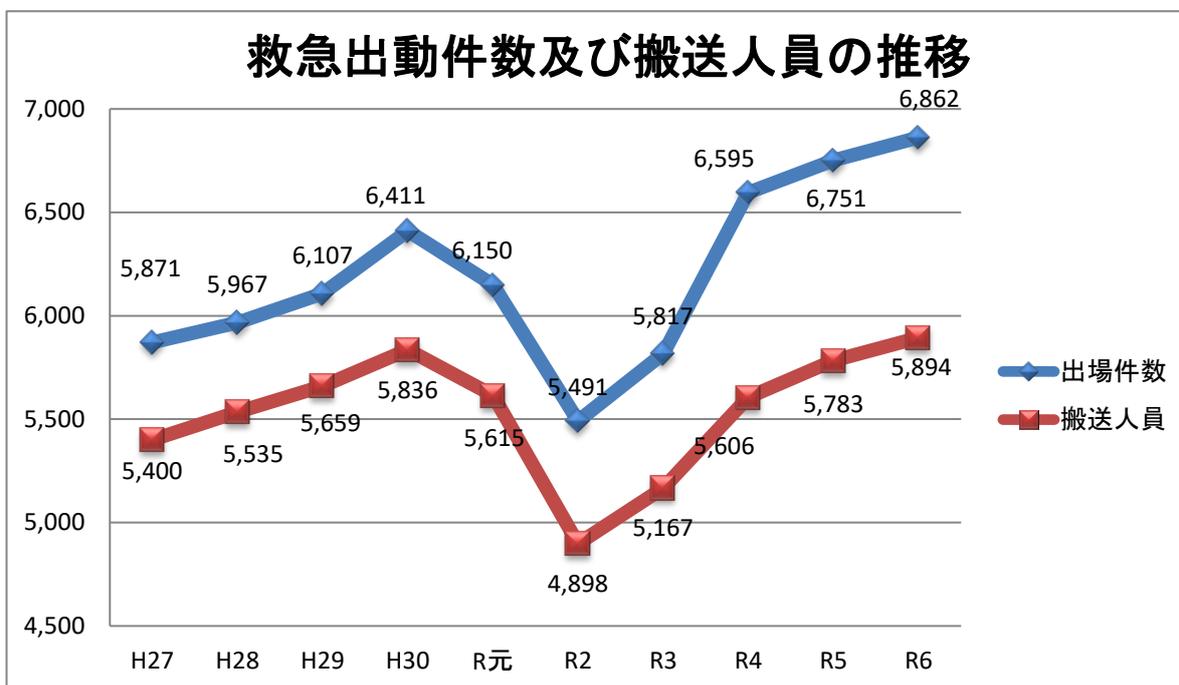
搬送人員5,894人を傷病程度別にみると、入院を必要としない軽症者が2,869人で全搬送人員の(48.7%)、中等症が2,264人(38.4%)、重症602人(10.2%)、死亡159人(2.7%)となりました。

119番入電から現場到着までの所要時間は平均8分42秒で、前年と同様となりました。病院収容までの所要時間は平均41分48秒で前年と比較すると12秒延長しております。限りある救急資源を効率よく運用するための救急車適正利用の啓発や現場活動の質を維持、向上させていくための研修、訓練を重ね、地域住民の要望に応じていかなければならないと考えております。



1) 救急出動件数及び搬送人員

令和6年の救急出動件数は6,862件(対前年比件111増、1.6%増)、搬送人員は5,894人(対前年比111人増、1.9%増)となった。
出動件数の6,862件を月平均にすると約571件、1日平均にすると約19件の出動となった。



区分 年	救急出動件数	対前年増加数増減率	搬送人員	対前年増加数増減率
平成27年	5,871	-83 (-1.4%)	5,400	60 (1.1%)
平成28年	5,967	96 (1.6%)	5,535	135 (2.5%)
平成29年	6,107	140 (2.3%)	5,659	124 (2.2%)
平成30年	6,411	304 (5.0%)	5,836	177(3.1%)
令和元年	6,150	-261 (-4.1%)	5,615	-221(-3.8%)
令和2年	5,491	-659 (-10.7%)	4,898	-717(-12.8%)
令和3年	5,817	326 (5.9%)	5,167	269(5.5%)
令和4年	6,595	778 (13.4%)	5,606	439(8.5%)
令和5年	6,751	156 (2.4%)	5,783	177(3.2%)
令和6年	6,862	111(1.6%)	5,894	111(1.9%)

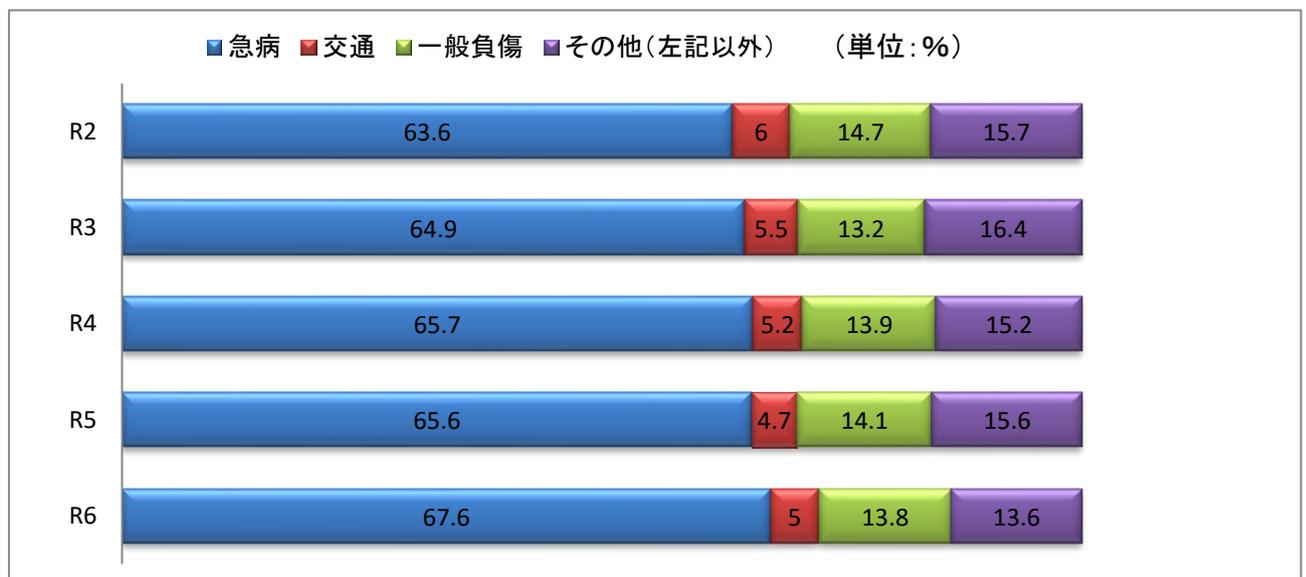
2) 事故種別出動件数

令和6年の救急出動件数のうち、最も多い事故種別は急病(4,637件、67.6%)、続いて一般負傷(946件、13.8%)、転院搬送(576件、8.4%)、交通事故(342件、5.0%)となっており、前年と比較して急病、交通事故加害、運動競技、水難、その他が増加し、他は減少した。

事故種別出動件数構成の対前年比

事故種別	令和5年中		令和6年中		対前年比	
	出動件数	構成比(%)	出動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
急病	4,427	65.6	4,637	67.6	210	4.7
交通事故	320	4.7	342	5.0	22	6.9
一般負傷	952	14.1	946	13.8	-6	-0.6
自損行為	78	1.2	63	0.9	-15	-19.2
労働災害	106	1.6	93	1.4	-13	-12.3
加害	9	0.1	12	0.2	3	33.3
運動競技	49	0.7	51	0.7	2	4.1
火災	26	0.4	16	0.2	-10	-38.5
水難	3	0.0	10	0.1	7	233.3
自然災害	3	0.0	0	0.0	-3	-100.0
転院搬送	666	9.9	576	8.4	-90	-13.5
その他 (転院搬送除く)	112	1.7	116	1.7	4	3.6
合計	6,751	100	6,862	100	111	1.6

事故種別出動件数構成比の推移



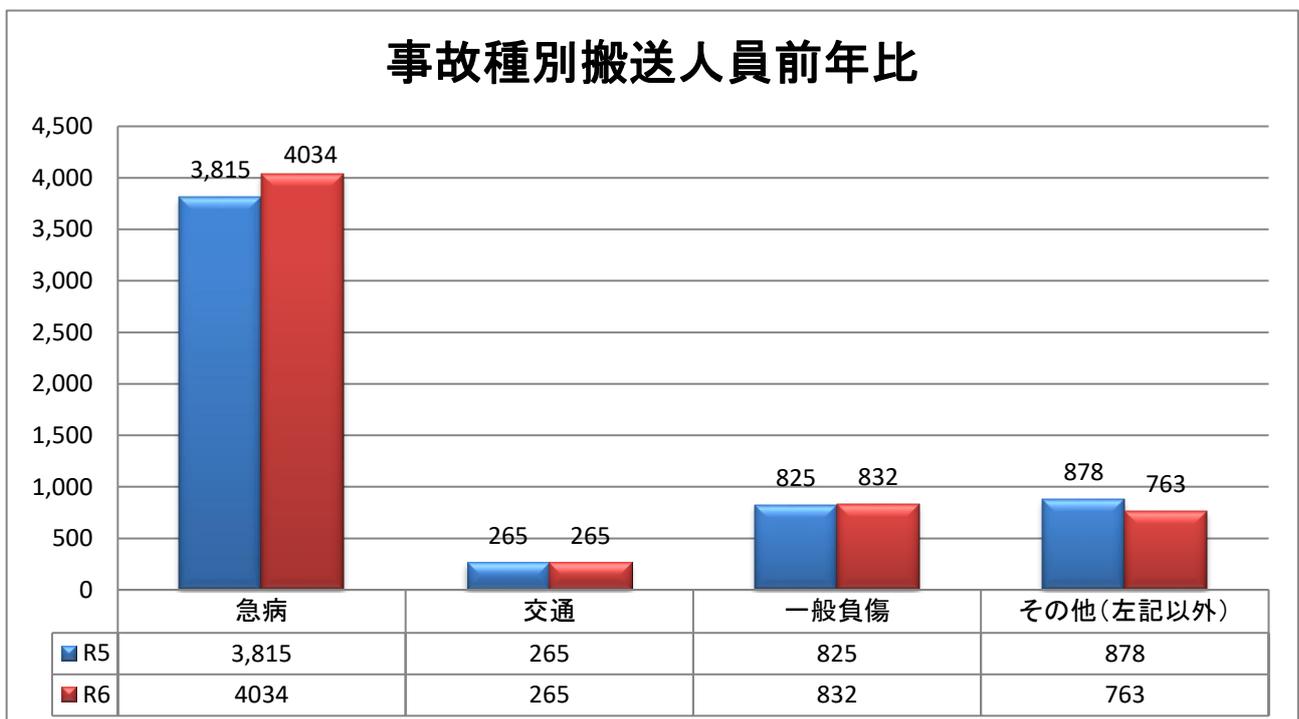
3) 事故種別搬送人員

令和6年の搬送人員の事故種別では、多い順に急病(4,034人、68.4%)、一般負傷(832人、14.1%)、
 転院搬送(572人、9.7%)、交通事故(265人、4.5%)となっている。

事故種別搬送人員数構成の対前年比

事故種別	令和5年中		令和6年中		対前年比	
	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
急病	3,815	66.0	4,034	68.4	219	5.7
交通事故	265	4.6	265	4.5	0	0.0
一般負傷	825	14.3	832	14.1	7	0.8
自損行為	48	0.8	39	0.7	-9	-18.8
労働災害	102	1.8	90	1.5	-12	-11.8
加害	6	0.1	7	0.1	1	16.7
運動競技	44	0.8	48	0.8	4	9.1
火災	8	0.1	1	0.0	-7	-87.5
水難	2	0.0	2	0.0	0	0.0
自然災害	2	0.0	0	0.0	-2	-100.0
転院搬送	663	11.5	572	9.7	-91	-13.7
その他 (転院搬送除く)	3	0.1	4	0.1	1	33.3
合計	5,783	100	5,894	100	111	1.9

事故種別搬送人員前年比



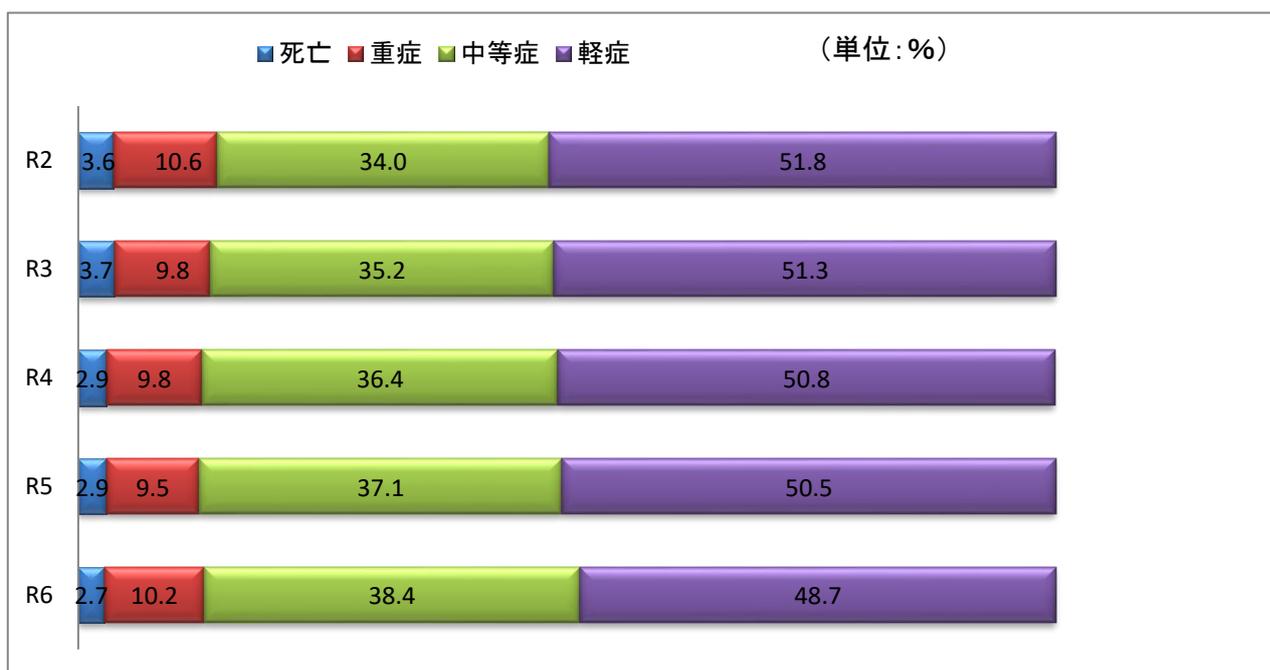
4) 傷病程度別搬送人員

令和6年の搬送人員を傷病程度別にみると、軽症が2,869人(48.7%)と最も多く、続いて中等症2,264人(38.4%)、重症602人(10.2%)となっており、前年と比較して、重症中等症が増加している。

傷病程度別搬送人員構成の対前年比

傷病程度	令和5年中		令和6年中		対前年比	
	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
死亡	168	2.9	159	2.7	-9	-5.4
重症	547	9.5	602	10.2	55	10.1
中等症	2,148	37.1	2,264	38.4	116	5.4
軽症	2,920	50.5	2,869	48.7	-51	-1.7
合計	5,783	100	5,894	100	111	1.9

傷病程度別搬送人員構成比の推移



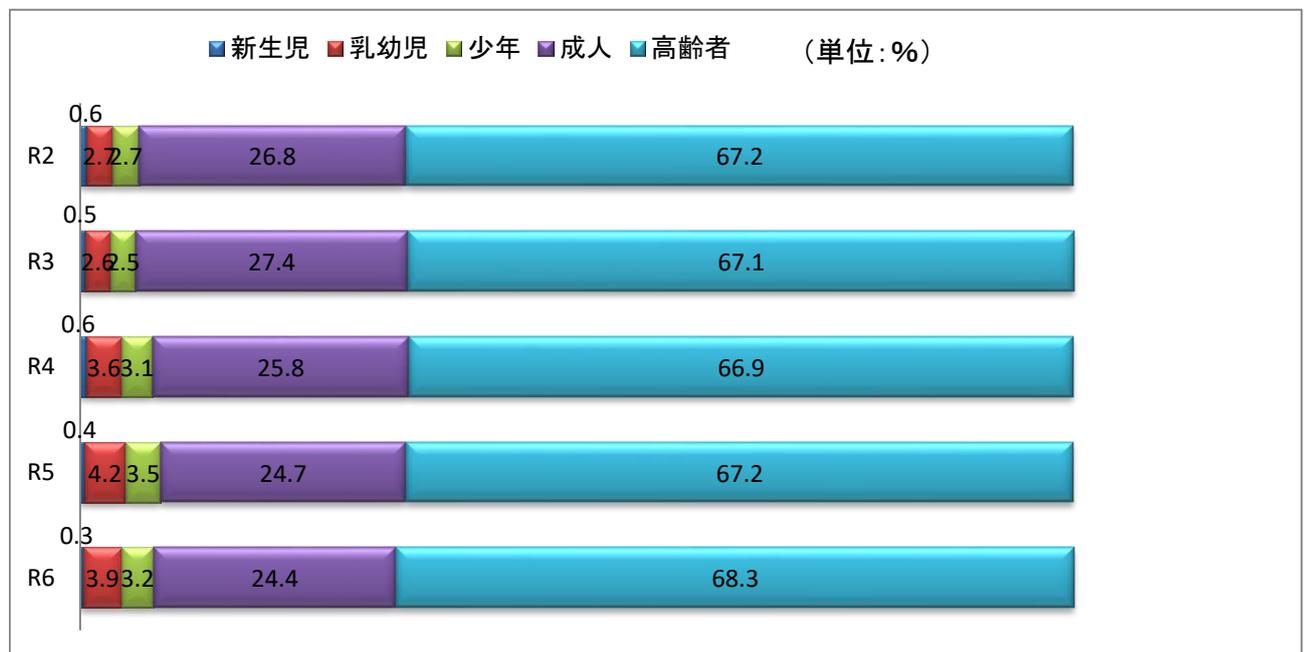
5) 年齢区分別搬送人員

令和6年の搬送人員を年齢区分別にみると、高齢者が4,024人(68.3%)で最も多く、前年より138人増加している。続いて成人(1,436人、24.4%)、乳幼児(229人、3.9%)、少年(189人、3.2%)、新生児(16人、0.3%)となっている。

年齢区分別搬送人員構成の対前年比

年齢区分	令和5年中		令和6年中		対前年比	
	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
新生児	24	0.4	16	0.3	-8	-33.3
乳幼児	244	4.2	229	3.9	-15	-6.1
少年	203	3.5	189	3.2	-14	-6.9
成人	1,426	24.7	1,436	24.4	10	0.7
高齢者	3,886	67.2	4,024	68.3	138	3.6
合計	5,783	100	5,894	100	111	1.9

年齢区分別搬送人員構成比の推移



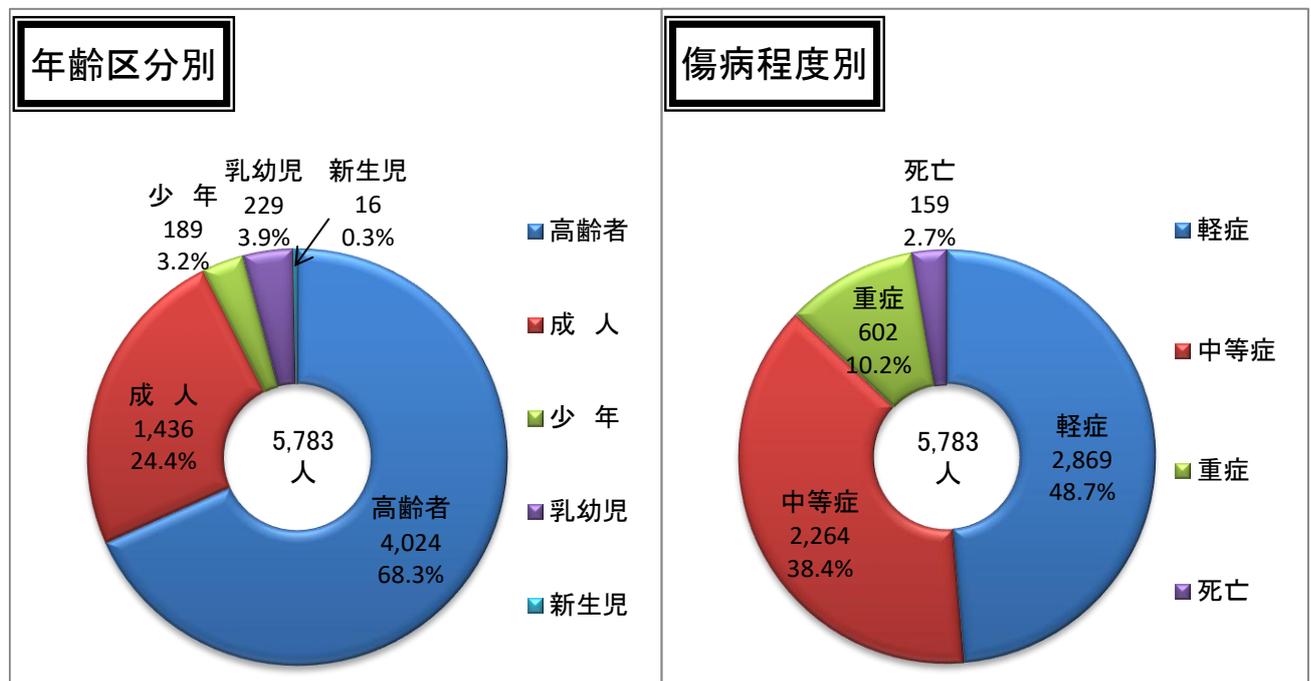
6) 年齢区分別の傷病程度別搬送人員の状況

搬送人員を年齢区分別及び傷病程度別にみると、新生児、乳幼児は中等症の割合が高く、少年及び成年、高齢者は軽症が高い割合となっている。

年齢区分別の傷病程度別搬送人員の状況

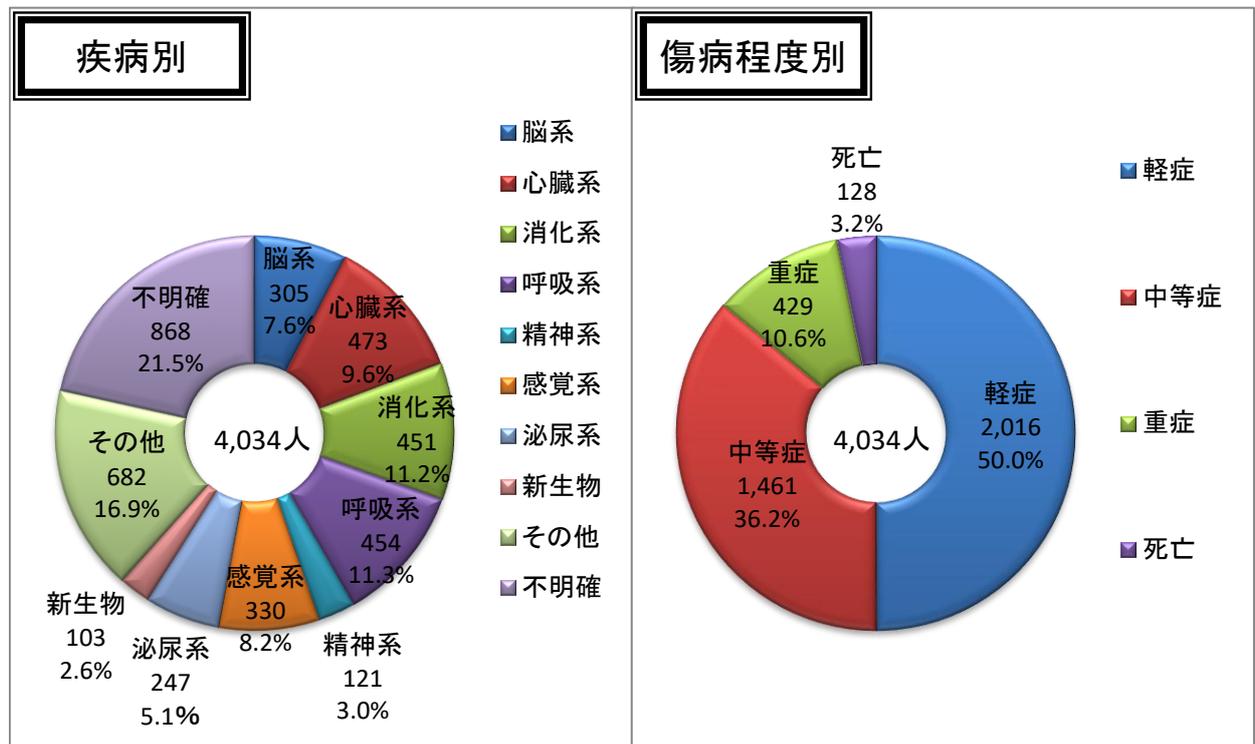
年齢区分別 程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡				15	144	159
重症	1	5	1	121	474	602
中等症	14	121	49	390	1,690	2,264
軽症	1	103	139	910	1,716	2,869
合計	16	229	189	1,436	4,024	5,894

年齢区分別・傷病程度別搬送人員



7) 急病にかかる疾病分類別傷病程度別搬送人員

疾病分類 年齢区分 傷病程度		循環器系		消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	症状・徴候・ 診断名不明確な状態	計
		脳疾患	心疾患等									
新生児	死亡											
	重症											
	中等症									1	1	2
	軽症											
	計									1	1	2
乳幼児	死亡											
	重症				2					1	1	4
	中等症	1		1	2		5			14	70	93
	軽症	2		6	6		1			10	37	62
	計	3		7	10		6			25	108	159
少年	死亡											
	重症											
	中等症			3			7		1	6	3	20
	軽症	3		7	6	6	12	1		12	26	73
	計	3		10	6	6	19	1	1	18	29	93
成人	死亡	1	7							1	1	10
	重症	31	25	4	2		6	1	3	4	4	80
	中等症	14	15	38	20	16	16	11	8	43	20	201
	軽症	6	19	67	26	71	76	61	5	100	160	591
	計	52	66	109	48	87	98	73	16	148	185	882
高齢者	死亡	2	87	3	8			2	6	1	9	118
	重症	108	93	24	45		11	12	7	24	21	345
	中等症	115	125	176	234	3	45	84	62	199	102	1,145
	軽症	22	102	122	103	25	151	75	11	266	413	1,290
	計	247	407	325	390	28	207	173	86	490	545	2,898
合計	死亡	3	94	3	8			2	6	2	10	128
	重症	139	118	28	49		17	13	10	29	26	429
	中等症	130	140	218	256	19	73	95	71	263	196	1,461
	軽症	33	121	202	141	102	240	137	16	388	636	2,016
	計	305	473	451	454	121	330	247	103	682	868	4,034



8) 現場到着所要時間

現場到着 事故種別	現場到着 最短所要時間 (分)	現場到着 最長所要時間 (分)	現場到着 平均所要時間 (分)
急病	0	62	8.7
交通事故	1	35	9.0
一般負傷	0	87	8.8
上記以外	0	51	8.3
全体	0	87	8.7

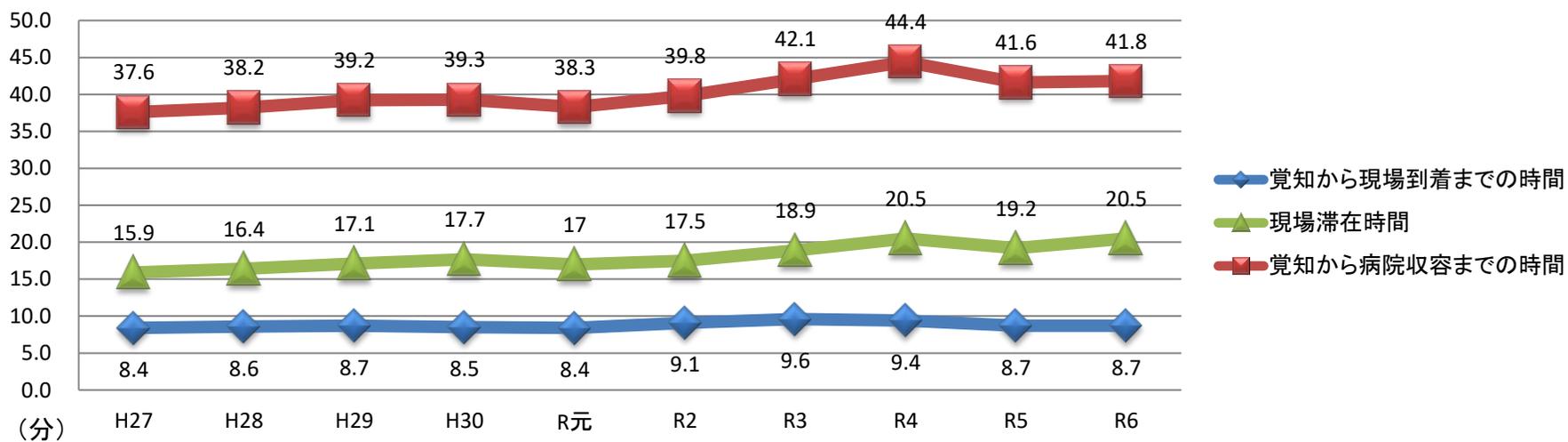
病院收容所要時間

收容所要 事故種別	收容最短 所要時間 (分)	收容最長 所要時間 (分)	收容平均 所要時間 (分)
急病	15	258	42.5
交通事故	19	160	44
一般負傷	17	222	43.3
上記以外	11	118	35.5
全体	11	258	41.8

現場滞在時間

年	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6
現場滞在時間	15.9	16.4	17.1	17.7	17	17.5	18.9	20.5	19.2	20.5

現場到着時間、現場滞在時間及び病院收容時間の推移



9) 救急隊の行った応急処置件数 1

事故種別	傷病程度	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				
							うち 自動		うち 自動		用手等	経鼻エアウェイ	喉頭鏡 鉗子	ラリngeアル チューブ	気管挿管
急病	死亡	128	1		12	9	6	117	111	11	104		21	79	1
	重症	429	1	2	11			5	4	158	25			2	
	中等症	1,461	3	6	7			1	1	508	31			1	
	軽症	2,016	16	4	3	1				200	14		1		
	計	4,034	21	12	33	10	6	123	116	877	174		22	82	1
交通事故	死亡	2						2	2		2		1	1	
	重症	9	1	4						2	1				
	中等症	56	5	24						6					
	軽症	198	8	40						5					
	計	265	14	68				2	2	13	3		1	1	
一般負傷	死亡	22			4	1	1	21	21		19		9	12	2
	重症	36	3	3	1			1	1	8	3		1	1	
	中等症	308	15	33						19					
	軽症	466	62	52	1					16	3				
	計	832	80	88	6	1	1	22	22	43	25		10	13	2
上記以外	死亡	7			1			6	6	2	4		2	2	
	重症	128	1	3	2			1		47	5				
	中等症	439	5	13						126					
	軽症	189	10	21						12					
	計	763	16	37	3			7	6	187	9		2	2	
合計	死亡	159	1		17	10	7	146	140	13	129		33	94	3
	重症	602	6	12	14			7	5	215	34		1	3	
	中等症	2,264	28	76	7			1	1	659	31			1	
	軽症	2,869	96	117	4	1				233	17		1		
	計	5,894	131	205	42	11	7	154	146	1,120	211		35	98	3

救急隊の行った応急処置件数 2

事故種別	傷病程度	応急処置		在宅療法継続			ショックパンプによる血圧の保持	除細動	薬剤投与	その他の応急処置
		保温	被覆	※A	※B	※C				
急病	死亡							15	44	17
	重症	8	3	2		2		2	2	24
	中等症	10	9	11	1	1	9	1	1	116
	軽症	3	7	8			8			182
	計	21	19	21	1	1	19	18	47	339
交通事故	死亡	1								
	重症		1							
	中等症	1	10							
	軽症		29							6
	計	2	40							6
一般負傷	死亡							2	8	2
	重症	1	6						1	
	中等症	3	27							4
	軽症	7	142	1			1			11
	計	11	175	1			1	2	9	17
上記以外	死亡								2	4
	重症		4							4
	中等症	1	10							35
	軽症	2	19							18
	計	3	33						2	61
合計	死亡	1						17	54	23
	重症	9	14	2		2		2	3	28
	中等症	15	56	11	1	1	9	1	1	155
	軽症	12	197	9			9			217
	計	37	267	22	1	1	20	20	58	423

※A(点滴)、B(外傷)、C(その他)

救急隊の行った応急処置件数 3

事故種別	応急処置 傷病程度	血圧測定	聴診器による 心音・呼吸音 の聴取	血中酸素飽 和度の測定	心電図	静脈路確保			血糖測定	エピペン投与	ブドウ糖投与	計
						ブドウ糖	CPA前	CPA後				
急病	死亡	17	72	22	119		2	99	2			662
	重症	418	144	425	407		23	3	55			1,693
	中等症	1,400	544	1,455	1,202	9	38	1	110	1	9	5,437
	軽症	1,981	447	2,011	1,560	12	8		77		12	6,527
	計	3,816	1,207	3,913	3,288	21	71	103	244	1	21	14,319
交通事故	死亡		1		2							10
	重症	9	4	9	5							31
	中等症	56	31	56	35				1			196
	軽症	195	64	195	69		1		1			564
	計	260	100	260	111		1		2			801
一般負傷	死亡	2	12	1	20			15				115
	重症	35	8	35	27		2	1	2			130
	中等症	306	37	307	141				4			848
	軽症	447	74	460	198		1		1			1,362
	計	790	131	803	386		3	16	7			2,455
上記以外	死亡	3	6	3	7			4				42
	重症	101	12	109	81		2					366
	中等症	365	69	402	204		1		3			1,215
	軽症	173	24	178	88				1			515
	計	642	111	692	380		3	4	4			2,138
合計	死亡	22	91	26	148		2	118	2			829
	重症	563	168	578	520		27	4	57			2,220
	中等症	2,127	681	2,220	1,582	9	39	1	118	1	9	7,696
	軽症	2,796	609	2,844	1,915	12	10		80		12	8,968
	計	5,508	1,549	5,668	4,165	21	78	123	257	1	21	19,713

10) 過去3年間の1ヶ月後生存件数(生存率)及びバイスタンダーCPR実施件数

年 別		区 分		合計		バイスタンダーCPRあり		バイスタンダーCPRなし	
令和4年	心肺停止患者搬送件数	176	100%	98	55.7%	78	44.3%		
	一ヶ月後生存あり(生存率)	18	10.2%	13	7.4%	5	2.8%		
令和5年	心肺停止患者搬送件数	181	100%	102	56.4%	79	43.6%		
	一ヶ月後生存あり(生存率)	11	6.1%	7	3.9%	4	2.2%		
令和6年	心肺停止患者搬送件数	166	100%	83	50.0%	83	50.0%		
	一ヶ月後生存あり(生存率)	10	6.0%	8	4.8%	2	1.2%		

11) 過去3年間の普通救命講習及び一般救命講習実施状況

年 別		区 分		実施回数		受講人数	
令和4年	普通救命講習	48	回	480	人		
	一般救命講習	52	回	793	人		
令和5年	普通救命講習	63	回	1,173	人		
	一般救命講習	53	回	1,038	人		
令和6年	普通救命講習	89	回	1,261	人		
	一般救命講習	7	回	72	人		

12) 出勤場所行政区別出勤件数

前年との比較

種別 行政区	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	医療資器材等搬送	その他	
合計	R6	6,862	16		10	342	93	51	946	12	63	4,637	576	10		106
	R5	6,751	27	2	3	320	106	49	952	9	78	4,427	666	29		83
	増減数	111	-11	-2	7	22	-13	2	-6	3	-15	210	-90	-19		23
新発田市	R6	4,644	12		7	229	51	21	651	9	43	3088	446	9		78
	R5	4,703	17	1		208	57	28	687	5	57	3044	520	19		60
	増減数	-59	-5	-1	7	21	-6	-7	-36	4	-14	44	-74	-10		18
胎内市	R6	1,475	3		2	72	22	15	209	2	12	1038	79			21
	R5	1,310	6	1		69	19	11	179	2	12	905	85	3		18
	増減数	165	-3	-1	2	3	3	4	30			133	-6	-3		3
聖籠町	R6	741	1		1	39	20	15	86	1	8	511	51	1		7
	R5	736	4		3	41	30	10	86	2	9	478	61	7		5
	増減数	5	-3		-2	-2	-10	5		-1	-1	33	-10	-6		2
他市町村	R6	2				2										
	R5	2				2										
	増減数															

13) 出勤場所行政区・年齢区分別搬送人員

年齢区分	出勤場所行政区	新発田市	胎内市	聖籠町	他市町村	合計
	傷病程度					
高齢者	死亡	90	33	21		144
	重症	296	135	43		474
	中等症	1140	399	151		1,690
	軽症	1209	361	146		1,716
	合計	2,735	928	361		4,024
成人	死亡	12	2	1		15
	重症	87	18	16		121
	中等症	273	74	43		390
	軽症	609	180	120	1	910
	合計	981	274	180		1,436
少年	死亡					
	重症	1				1
	中等症	35	8	6		49
	軽症	82	31	26		139
	合計	118	39	32		189
乳幼児	死亡					
	重症	2	3			5
	中等症	92	15	14		121
	軽症	70	20	13		103
	合計	164	38	27		229
新生児	死亡					
	重症	1				1
	中等症	12	1	1		14
	軽症	1				1
	合計	14	1	1		16
合計		4,012	1,280	601		5,894

14) 管内管外別搬送人員

区分	事故種別											計
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
管内に住所を有するもの	1		2	209	60	19	766	5	36	3,807	418	5,323
管外に住所を有するもの				56	30	29	66	2	3	222	155	563
その他										5	3	8
合計	1		2	265	90	48	832	7	39	4,034	576	5,894

15) 時間別救急出動件数

区分 \ 事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他	
合計		16		10	342	93	51	946	12	63	4,637	576	10		106	6,862
時間別内訳	0～2	2			7	1		28	3	1	196	5			7	250
	2～4	3			3	2		18	3	2	190	4			6	231
	4～6				7			39		1	224	1			9	281
	6～8	3			15	1		82		5	368	1			6	481
	8～10	1		1	46	15	4	123		9	608	63	1		7	878
	10～12	3		1	49	25	12	117		9	527	165	3		6	917
	12～14			2	51	13	11	94	1	4	493	109	1		11	790
	14～16	1		4	52	15	10	107	1	7	430	92	4		11	734
	16～18	2		1	45	13	7	102		5	456	91	1		11	734
	18～20	1			42	5	7	103	1	10	479	28			15	691
	20～22				16			81	2	5	390	13			11	518
22～24			1	9	3		52	1	5	276	4			6	357	

16) 時間別搬送人員

区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
	合計		1		2	265	90	48	832	7	39	4,034	576
時間別 内訳	0～2	1			4	1		25	2	1	164	5	203
	2～4				3	2		16	3	1	162	4	191
	4～6				6			35		1	189	1	232
	6～8				15	1		72		3	313	2	406
	8～10				33	13	4	113		5	552	62	782
	10～12				33	25	11	104		6	454	165	798
	12～14				41	13	9	84	1	3	445	110	706
	14～16			1	42	14	10	97		4	379	92	639
	16～18				34	13	7	91		1	395	90	631
	18～20				38	5	7	89		8	423	28	598
	20～22				12			65	1	2	326	13	419
22～24			1	4	3		41		4	232	4	289	

17) 曜日別月別救急出動件数

事故種別 区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	
											転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他		
曜日別	日		1	36	1	17	155	5	10	634	35			24	918	
	月	1		2	46	11	1	144	2	9	754	91	4		11	1,076
	火	5		2	41	15	3	131		8	697	106	2		18	1,028
	水	2		3	43	23	6	144	2	5	640	94	3		15	980
	木	3		1	59	15	8	110	1	10	644	83			9	943
	金	3			60	14	2	131		11	643	102			15	981
	土	2		1	57	14	14	131	2	10	625	65	1		14	936
計	16		10	342	93	51	946	12	63	4,637	576	10		106	6,862	
月別	1月	1		1	32	2		72	1	2	415	41	1		5	573
	2月	1		1	17	8		71		4	367	41			4	514
	3月			1	27	2	1	82		2	336	48	4		8	511
	4月	1			29	7	5	75		3	343	64			3	530
	5月	1		1	26	10	2	83	2	5	373	58			12	573
	6月			2	16	5	6	77	2	7	366	31	1		8	521
	7月	4		1	32	13	11	86	2	6	432	43			6	636
	8月	2		1	35	17	9	71	1	6	458	45	1		19	665
	9月	1		1	39	8	10	80	1	9	415	55	1		11	631
	10月	1		1	39	9	3	82	1	6	371	47	2		7	569
	11月	3			21	7	1	84	1	6	340	54			13	530
	12月	1			29	5	3	83	1	7	421	49			10	609
計	16		10	342	93	51	946	12	63	4,637	576	10		106	6,862	

18) 曜日別月別搬送人員

事故種別 区分		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
		曜日別	日				29		15	133	4	6	548
月				1	37	11	1	131	1	5	659	91	937
火	1			1	31	15	3	115		5	606	104	881
水					27	22	6	127	1	4	575	93	855
木					46	15	8	101		6	556	83	815
金					49	13	2	116		8	558	103	849
土					46	14	13	109	1	5	532	66	786
計		1		2	265	90	48	832	7	39	4,034	576	5,894
月別	1月				21	2		64			361	39	487
	2月				13	8		61		1	311	41	435
	3月				21	2	1	73		2	292	49	440
	4月				27	6	6	69		1	297	63	469
	5月			1	16	10	2	76	1	2	322	58	488
	6月				16	5	6	68	2	5	330	31	463
	7月				22	13	11	75	1	3	380	42	547
	8月			1	27	16	8	62	1	6	401	47	569
	9月	1			34	8	9	68	1	6	361	55	543
	10月				30	9	2	70	1	3	318	48	481
	11月				15	7	1	73		4	302	53	455
	12月				23	4	2	73		6	359	50	517
計		1		2	265	90	48	832	7	39	4,034	576	5,894

19) 発生場所別搬送人員

事故種別 \ 区分	住宅	公衆出入	仕事場	道路	その他	計
急病	3,086	732	92	87	37	4,034
交通事故	5	13	1	242	4	265
一般負傷	545	168	2	89	28	832
上記以外	55	602	66	5	35	763
合計	3,691	1,515	161	423	104	5,894

20) 医療機関別救急搬送状況

【全数】

地域 医療機関 搬送人員 割合 年		合計	医療機関別																					
			村上地域					新発田地域					新潟地域					その他						
			村 総	上 合	県 坂	立 町	山 北 徳 州 会	その他	小 計	県 立 新 発 田	中 中	条 央	手 外	の 科	その他	小 計	新 市	潟 民	新 大	潟 学	豊 栄	あ が の 市 民	その他	小 計
令和6年	搬送人員数	5,894	51	289	1	13	354	4,382	216	37	683	5,318	36	57	45	7	72	217	5	0	5			
	(割合%)	100%	0.9%	4.9%	0.0%	0.2%	6.0%	74.3%	3.7%	0.6%	11.6%	90.2%	0.6%	1.0%	0.8%	0.1%	1.2%	3.7%	0.1%	0.0%	0.1%			

【休日・夜間】

地域 医療機関 搬送人員 割合 年		合計	医療機関別																					
			村上地域					新発田地域					新潟地域					その他						
			村 総	上 合	県 坂	立 町	山 北 徳 州 会	その他	小 計	県 立 新 発 田	中 中	条 央	手 外	の 科	その他	小 計	新 市	潟 民	新 大	潟 学	豊 栄	あ が の 市 民	その他	小 計
令和6年	搬送人員数	3,002	24	161	0	1	186	2,599	70	15	35	2,719	19	20	26	0	30	95	2	0	2			
	(割合%)	100%	0.8%	5.4%	0.0%	0.0%	6.2%	86.6%	2.3%	0.5%	1.2%	90.6%	0.6%	0.7%	0.9%	0.0%	1.0%	3.2%	0.1%	0.0%	0.1%			

令和6年 救助の実態



令和6年中における救助概要

新発田地域広域事務組合消防本部

令和6年中における新発田地域広域事務組合消防本部管内の救助出動件数は、昨年より4件少ない94件でした。

構成市町別出動件数は、新発田市58件、胎内市23件、聖籠町12件、他市町村1件となっています。

事故種別出動件数では交通事故が最も多く40件、次いでその他事故が31件となり、これらを合わせると全体の約75%を占めました。

救助人員は35人で昨年と比べ4人減少しました。

1月には石川県で能登半島地震が発生し、当消防本部から緊急消防援助隊新潟県大隊として、1次隊から4次隊までの15日間、延べ48名の隊員を派遣し災害活動に従事しました。

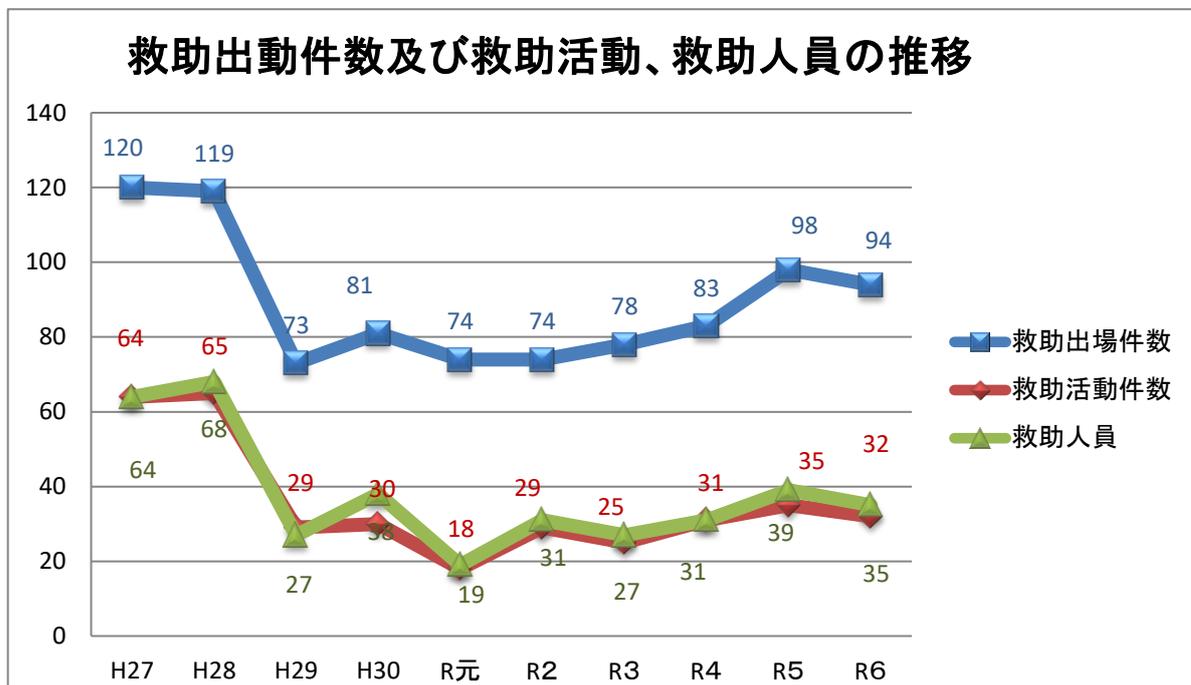
当広域管内においても社会情勢や気象状況の変化に伴い災害の複雑多様化の一途を辿っています。また大規模化する災害対応に対し、新潟県広域消防相互応援や緊急消防援助隊の応援、受援活動を見据えながら、各種訓練を日々積み重ね、更なる知識、技術の向上を図り、地域住民の期待に応えたいと考えています。



1) 救助出動件数及び救助活動件数、救助人員

令

令和6年中の救助出動件数は94件(対前年比4件減)、救助活動件数は32件(対前年比3件減)救助人員については35名(対前年比4名減)であった。



区分年	救助出動件数	救助活動件数	救助人員
平成27年	120	64	64
平成28年	119	65	68
平成29年	73	29	27
平成30年	81	30	38
令和元年	74	18	19
令和2年	74	29	31
令和3年	78	25	27
令和4年	83	31	31
令和5年	98	35	39
令和6年	94	32	35

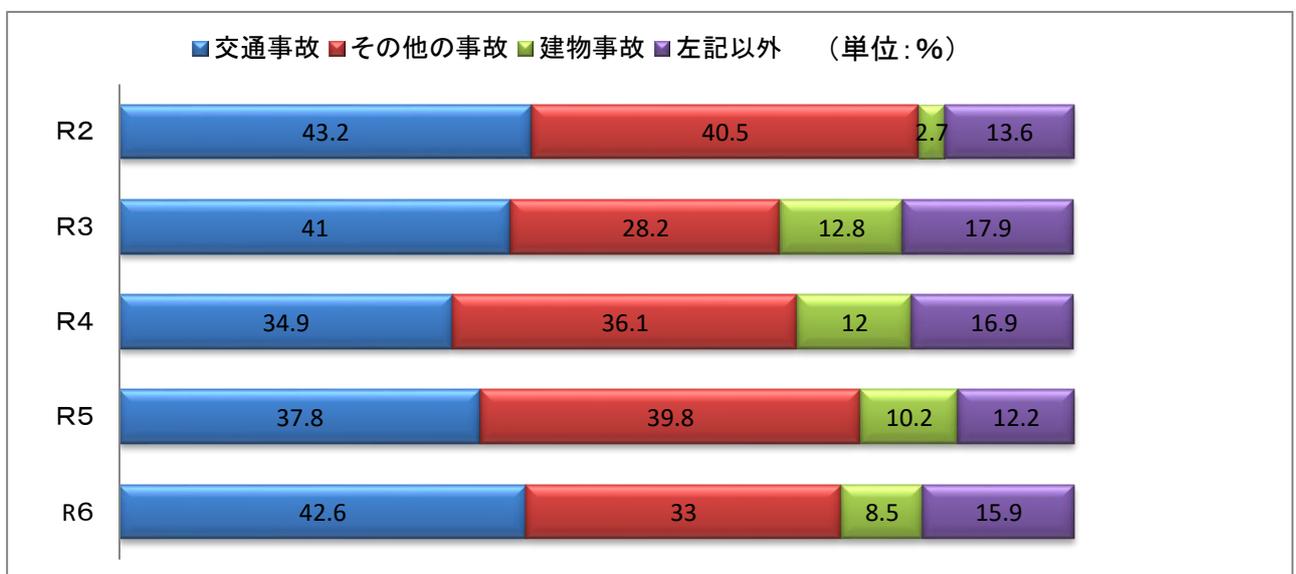
2) 事故種別出動件数

令和6年の救助人員を年齢区分別(構成比)で見ると、高齢者21人(60%)、成人11人(31.4%)乳幼児2人(5.7%)少年1人(2.9%)となっている。

事故種別出動件数構成の対前年比

事故種別	令和5年中		令和6年中		対前年比	
	出動件数	構成比(%)	出動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	1	1.0		0.0	-1	-100.0
交通事故	37	37.8	40	42.6	3	8.1
水難事故	3	3.1	9	9.6	6	200.0
風水害等自然災害		0.0	1	1.1	1	
機械による事故	3	3.1	1	1.1	-2	-66.7
建物等による事故	10	10.2	8	8.5	-2	-20.0
ガス及び酸欠事故	5	5.1	4	4.3	-1	-20.0
破裂事故		0.0		0.0		
その他の事故	39	39.8	31	33.0	-8	-20.5
合計	98	100	94	100	-4	-4.1

事故種別出動件数構成比の推移



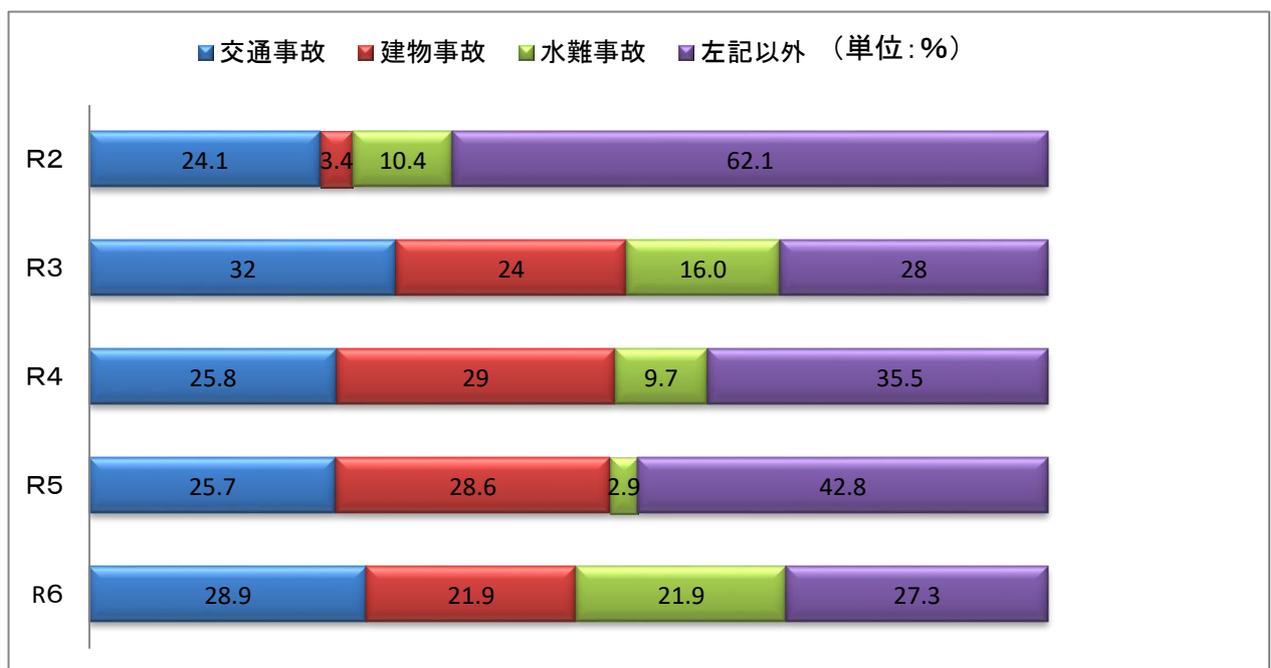
3) 事故種別活動件数

令和6年の救助人員を年齢区分別(構成比)で見ると、高齢者21人(60%)、成人11人(31.4%)乳幼児29%)水難事故7件(21.9%)となっており、活動件数の約7割を占めている。

事故種別活動件数構成の対前年比

傷病程度	令和5年中		令和6年中		対前年比	
	活動件数	構成比(%)	活動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	1	2.9		0.0	-1	-100.0
交通事故	9	25.7	9	28.1	0	0.0
水難事故	1	2.9	7	21.9	6	600.0
風水害等自然災害		0.0	1	3.1	1	
機械による事故		0.0	1	3.1	1	
建物等による事故	10	28.6	7	21.9	-3	-30.0
ガス及び酸欠事故	2	5.7	1	3.1	-1	-50.0
破裂事故		0.0		0.0		
その他の事故	12	34.3	6	18.8	-6	-50.0
合計	35	100	32	100	-3	-8.6

事故種別活動構成比の推移



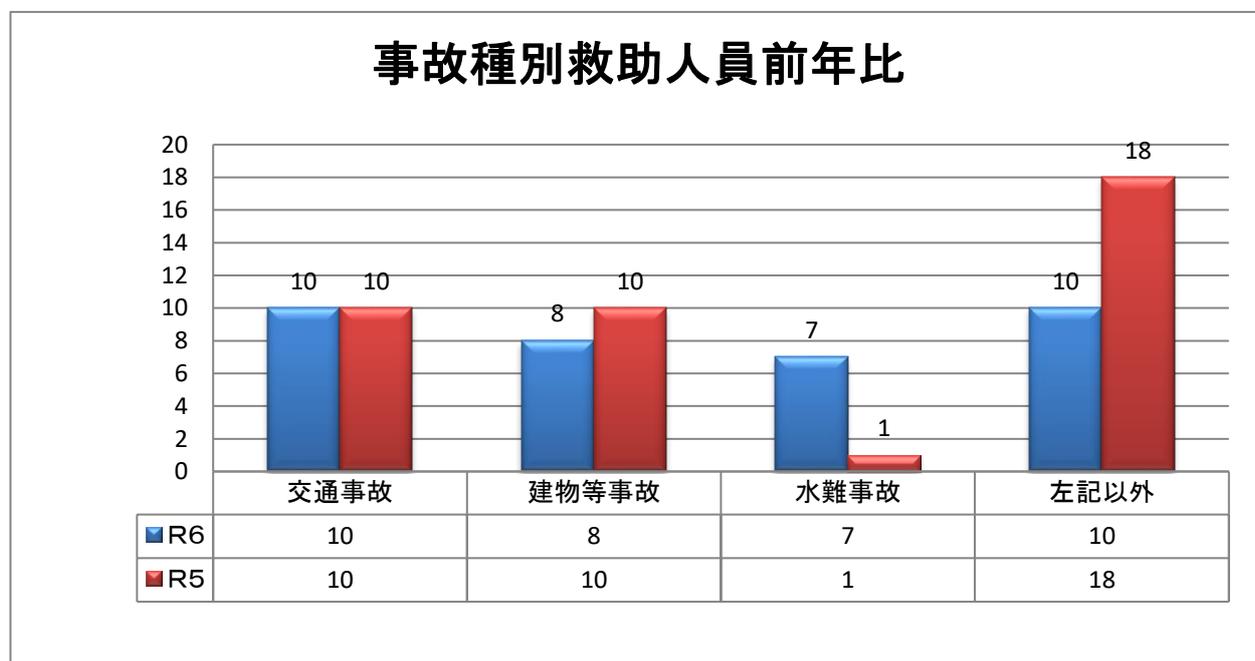
4) 事故種別救助人員

令和6年の救助人員を年齢区分別(構成比)で見ると、高齢者21人(60%)、成人11人(31.4%)乳幼児2人(5.7%)少年1人(2.9%)となっている。

事故種別救助人員構成の対前年比

事故種別	令和5年中		令和6年中		対前年比	
	救助人員	構成比(%)	救助人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火災	2	5.1		0.0	-2	-100.0
交通事故	10	25.6	10	28.6	0	0.0
水難事故	1	2.6	7	20.0	6	600.0
風水害等自然災害		0.0	2	5.7	2	
機械による事故		0.0	1	2.9	1	
建物等による事故	10	25.6	8	22.9	-2	-20.0
ガス及び酸欠事故	2	5.1	1	2.9	-1	-50.0
破裂事故		0.0		0.0		
その他の事故	14	35.9	6	17.1	-8	-57.1
合計	39	100	35	100	-4	-10.3

事故種別救助人員前年比



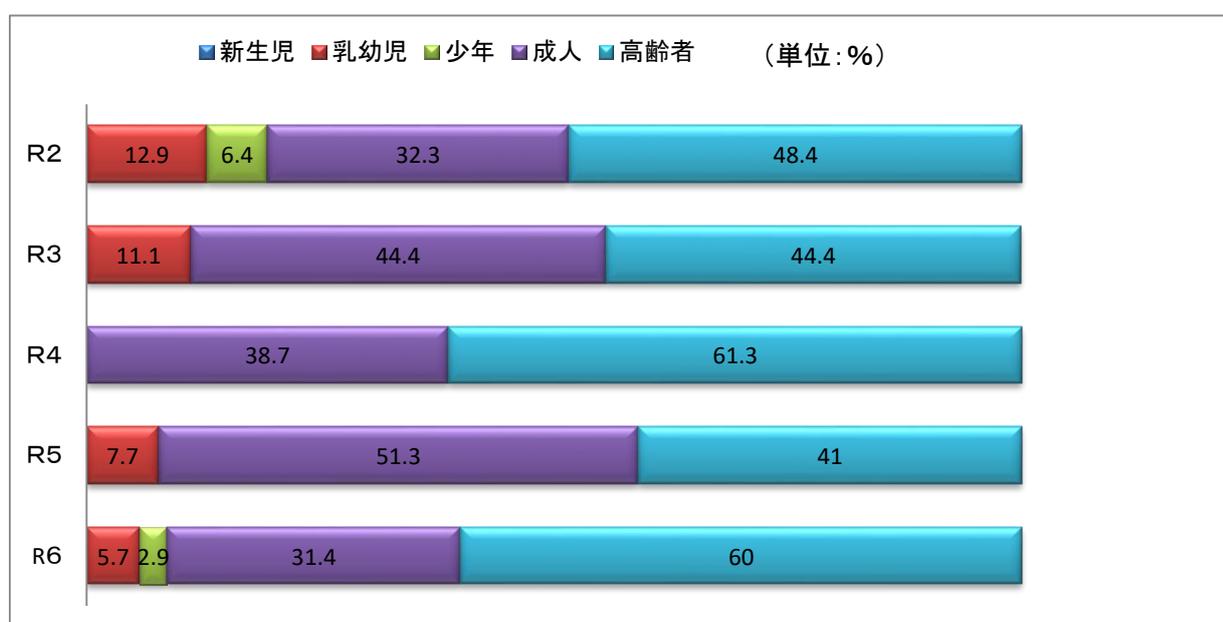
5) 年齢区分別救助人員

令和6年の救助人員を年齢区分別(構成比)で見ると、高齢者21人(60%)、成人11人(31.4%)乳幼児2人(5.7%)少年1人(2.9%)となっている。

年齢区分別救助人員構成の対前年比

年齢区分	令和5年中		令和6年中		対前年比	
	救助人員	構成比(%)	救助人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
新生児 (28日以内)		0.0		0.0	0	
乳幼児 (29日以上7歳未満)	3	7.7	2	5.7	-1	-33.3
少年 (満7歳以上18歳未満)		0.0	1	2.9	1	
成人 (18歳以上65歳未満)	20	51.3	11	31.4	-9	-45.0
高齢者 (満65歳以上)	16	41.0	21	60.0	5	31.3
合計	39	100	35	100	-4	-10.3

年齢区分別救助人員構成比の推移



6) 署別出場件数

前年との比較(△減)

署所	種別	合計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外										
合計	R6	94				40	9	1	1	8	4		31
	R5	98	1			37	3		3	10	5		39
	増減数	△4	△1			3	6	1	△2	△2	△1		△8
新発田消防署	R6	71				31	6			6	3		25
	R5	73	1			27	2		2	9	3		29
	増減数	△2	△1			4	4		△2	△3			△4
胎内消防署	R6	23				9	3	1	1	2	1		6
	R5	25				10	1		1	1	2		10
	増減数	△2				△1	2	1		1	△1		△4

7) 署別活動件数

署所	種別	合計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外										
合計	R6	32				9	7	1	1	7	1		6
	R5	35	1			9	1			10	2		12
	増減数	△3	△1				6	1	1	△3	△1		△6
新発田消防署	R6	21				7	5			5			4
	R5	31	1			8	1			9	2		10
	増減数	△10	△1			△1	4			△4	△2		△6
胎内消防署	R6	11				2	2	1	1	2	1		2
	R5	4				1				1			2
	増減数	7				1	2	1	1	1	1		

8) 署別救助人員

署所	種別	合計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
		建物	建物以外										
合計	R6	35				10	7	2	1	8	1		6
	R5	39	2			10	1			10	2		14
	増減数	△4	△2				6	2	1	△2	△1		△8
新発田消防署	R6	23				8	5			6			4
	R5	34	2			9	1			8	2		12
	増減数	△11	△2			△1	4			△2	△2		△8
胎内消防署	R6	12				2	2	2	1	2	1		2
	R5	5				1				2			2
	増減数	7				1	2	2	1		1		

9) 出勤場所行政区別出勤件数

前年との比較

行政区	種別	合計		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故
				建物	建物以外								
合計	R6	94			40	9	1	1	8	4			31
	R5	98	1		37	3		3	10	5			39
	増減数	-4	-1		3	6	1	-2	-2	-1			-8
新発田市	R6	58			23	5			5	2			23
	R5	65	1		23	1		1	8	3			28
	増減数	-7	-1			4		-1	-3	-1			-5
胎内市	R6	23			9	3	1	1	2	1			6
	R5	22			9	1		1	1	1			9
	増減数	1				2	1		1				-3
聖籠町	R6	12			7	1			1	1			2
	R5	10			4	1		1	1	1			2
	増減数	2			3			-1					
他市町村	R6	1			1								
	R5	1			1								
	増減数												

10) 時間別出動件数

区分	事故種別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害 事 故	機械による 事 故	建物等によ る 事 故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	計	
		建 物	建物以外										
	合 計			40	9	1	1	8	4		31	94	
時 間 別 内 訳	0 ~ 2			1								1	
	2 ~ 4			1								1	
	4 ~ 6			1							2	3	
	6 ~ 8			2				1			4	7	
	8 ~ 10			5	1			1			4	11	
	10~12			7	1			2	2		3	15	
	12~14			7	1	1	1	2	1		2	15	
	14~16			4	4							6	14
	16~18			5	2							2	9
	18~20			2				1	1			3	7
	20~22			4				1				3	8
22~24			1								2	3	

11) 時間別活動件数

区分	事故種別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害 事 故	機械による 事 故	建物等によ る 事 故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事故	計
		建 物	建物以外									
	合 計			9	7	1	1	7	1		6	32
時 間 別 内 訳	0 ~ 2			1								1
	2 ~ 4											
	4 ~ 6											
	6 ~ 8							1			1	2
	8 ~ 10			2	1			1				4
	10~12			2	1			2	1		1	7
	12~14				1	1	1	2				5
	14~16			2	3						3	8
	16~18			1	1						1	3
	18~20							1				1
	20~22			1								1
22~24												

12) 曜日別月別出動件数

区分	事故種別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害 事 故	機械による 事 故	建物等によ る 事 故	ガス酸欠び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故	計
		建 物	建物以外									
曜 日 別	月			3	2	1	1	1			2	10
	火			3	1			1	1		7	13
	水			8	3			1			3	15
	木			7				1	2		4	14
	金			9				2			4	15
	土			7	1			1			4	13
	日			3	2			1	1		7	14
	計			40	9	1	1	8	4		31	94
月 別	1月			4	1			1	1		2	9
	2月			2	1						2	5
	3月			1	1						3	5
	4月			1							3	4
	5月			1					1		2	4
	6月			1	2			3			5	11
	7月			8	1	1	1				2	13
	8月			3	1						5	9
	9月			8	1			1			3	13
	10月			5	1			2			1	9
	11月			2				1			1	4
	12月			4					2		2	8
	計			40	9	1	1	8	4		31	94

13) 曜日別月別活動件数

区分	事故種別	火 災		交通事故	水難事故	自然災害 事 故	機械による 事 故	建物等によ る 事 故	ガス酸欠び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故	計
		建 物	建物以外									
曜 日 別	月				1	1	1	1				4
	火			2	1			1	1		1	6
	水			4	3			1				8
	木			1				1			1	3
	金			1				2			1	4
	土										1	1
	日			1	2			1			2	6
	計			9	7	1	1	7	1		6	32
月 別	1月				1			1	1			3
	2月				1							1
	3月											
	4月			1								1
	5月											
	6月				2			3			1	6
	7月			2	1	1	1					5
	8月				1						3	4
	9月			2				1			1	4
	10月			2	1			2			1	6
	11月			1								1
	12月			1								1
	計			9	7	1	1	7	1		6	32

14) 事故種別出動車両

区分		火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故	計
		建 物	建物以外									
出 動 車 両 等	救助工作車			43	9		1	8	4		30	95
	消防ポンプ自動車			3	6	1		1	1		2	14
	梯子車											
	化学車											
	指揮車・指令車			7	5	1			1		6	20
	救急車			51	8	1	1	8	4		38	111
	船舶											
	ヘリコプター											
	その他			1	5	1					7	14
	消防団車両											
合 計			105	33	4	2	17	10		83	254	

15) 事故種別活動車両

区分		火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械に よる事故	建物等に よる事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他の 事 故	計
		建 物	建物以外									
活 動 車 両 等	救助工作車			9	6		1	5	1		4	26
	消防ポンプ自動車				2							2
	梯子車											
	化学車											
	指揮車・指令車				2						1	3
	救急車			9	4			4			7	24
	船舶											
	ヘリコプター											
	その他				1						3	4
	消防団車両											
合 計			18	15		1	9	1		15	59	